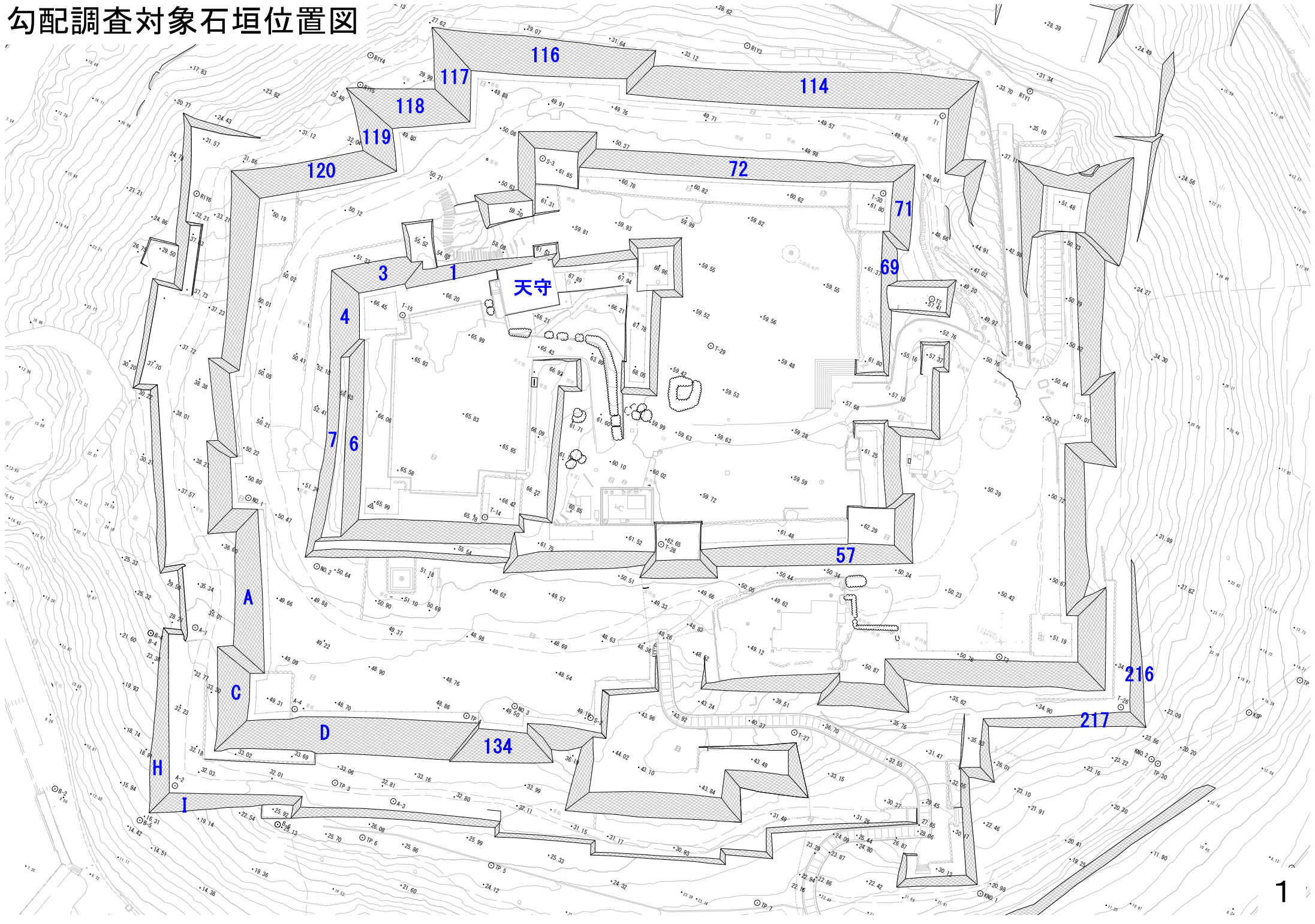
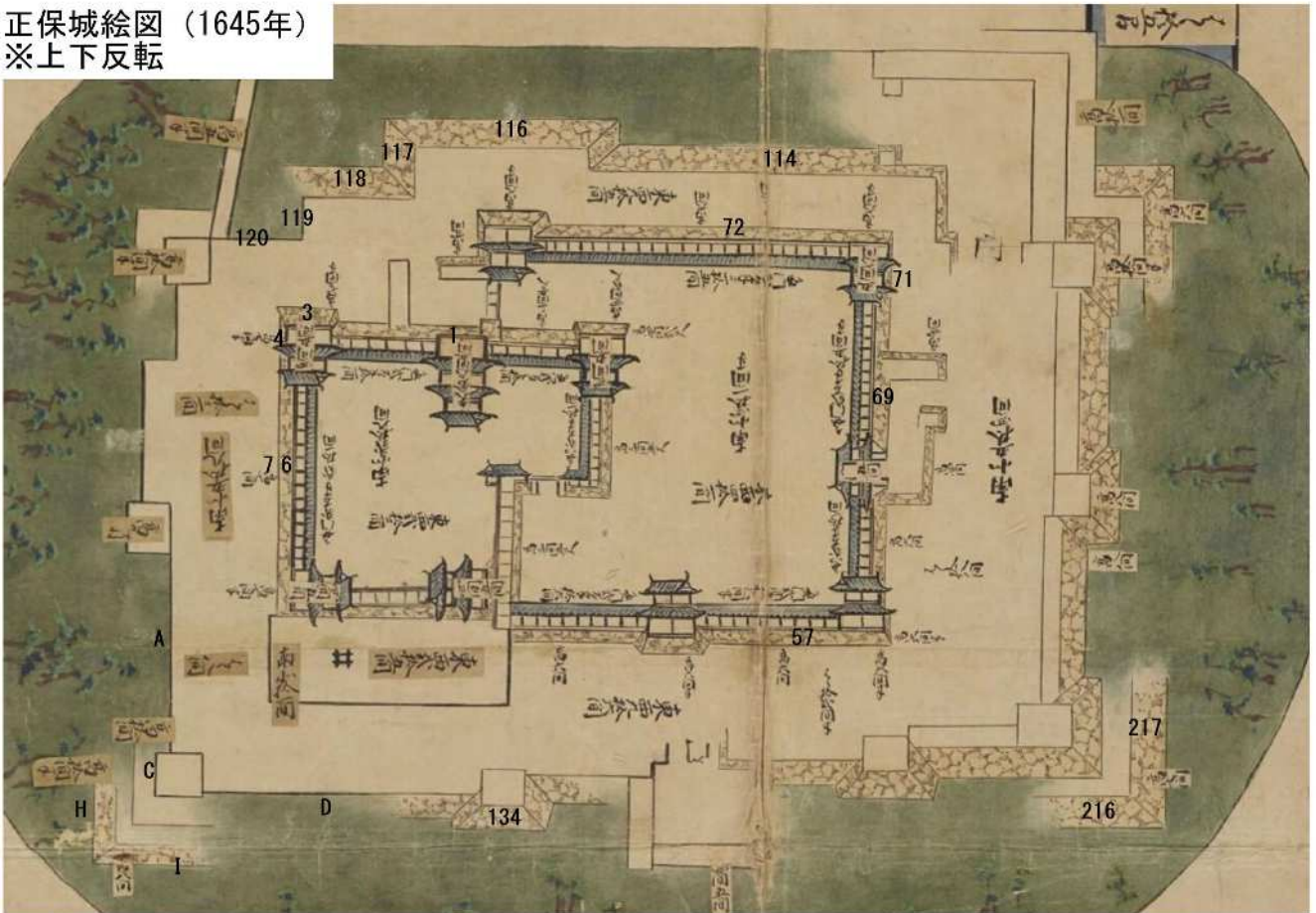


別添資料

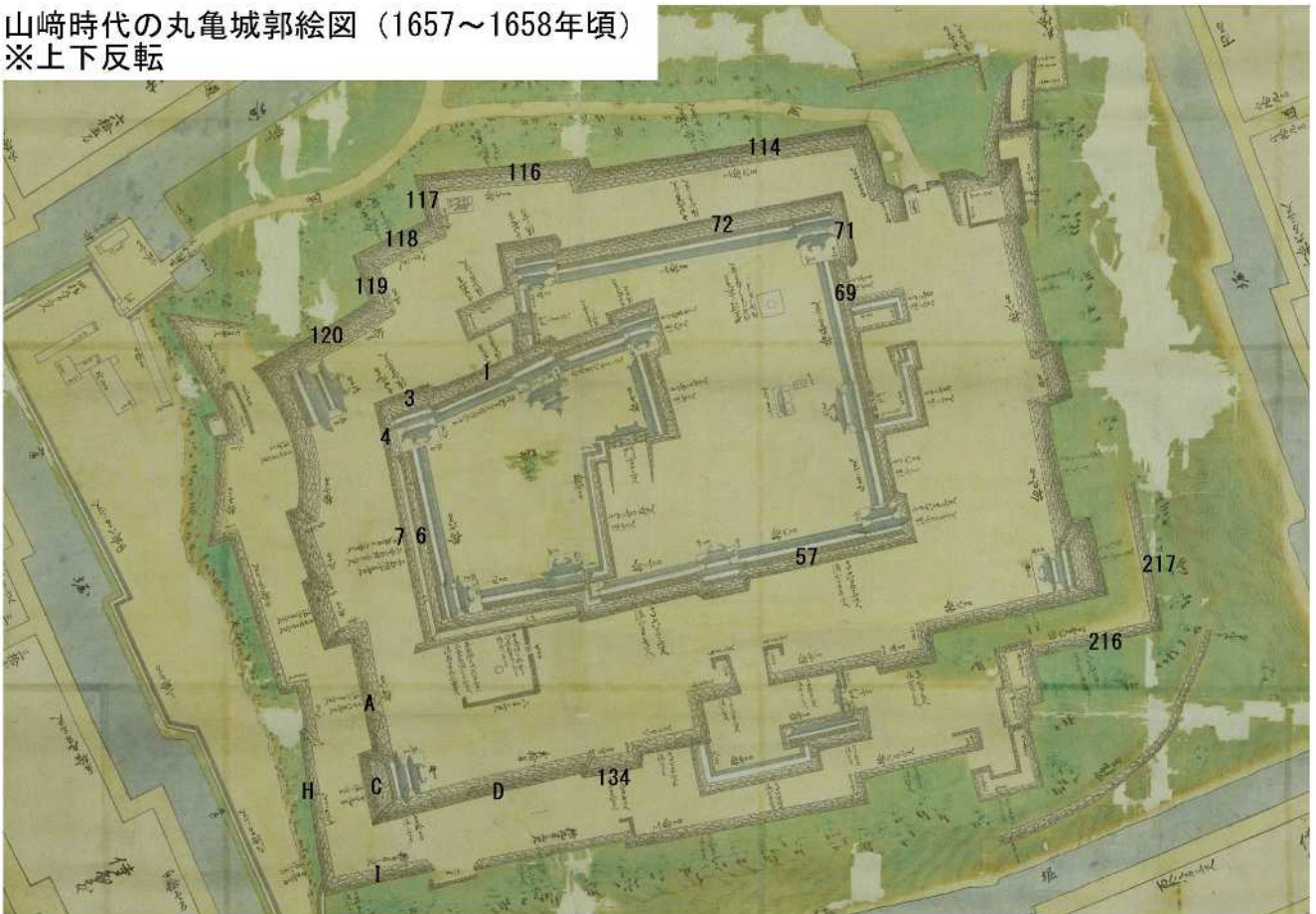
勾配調査対象石垣位置図

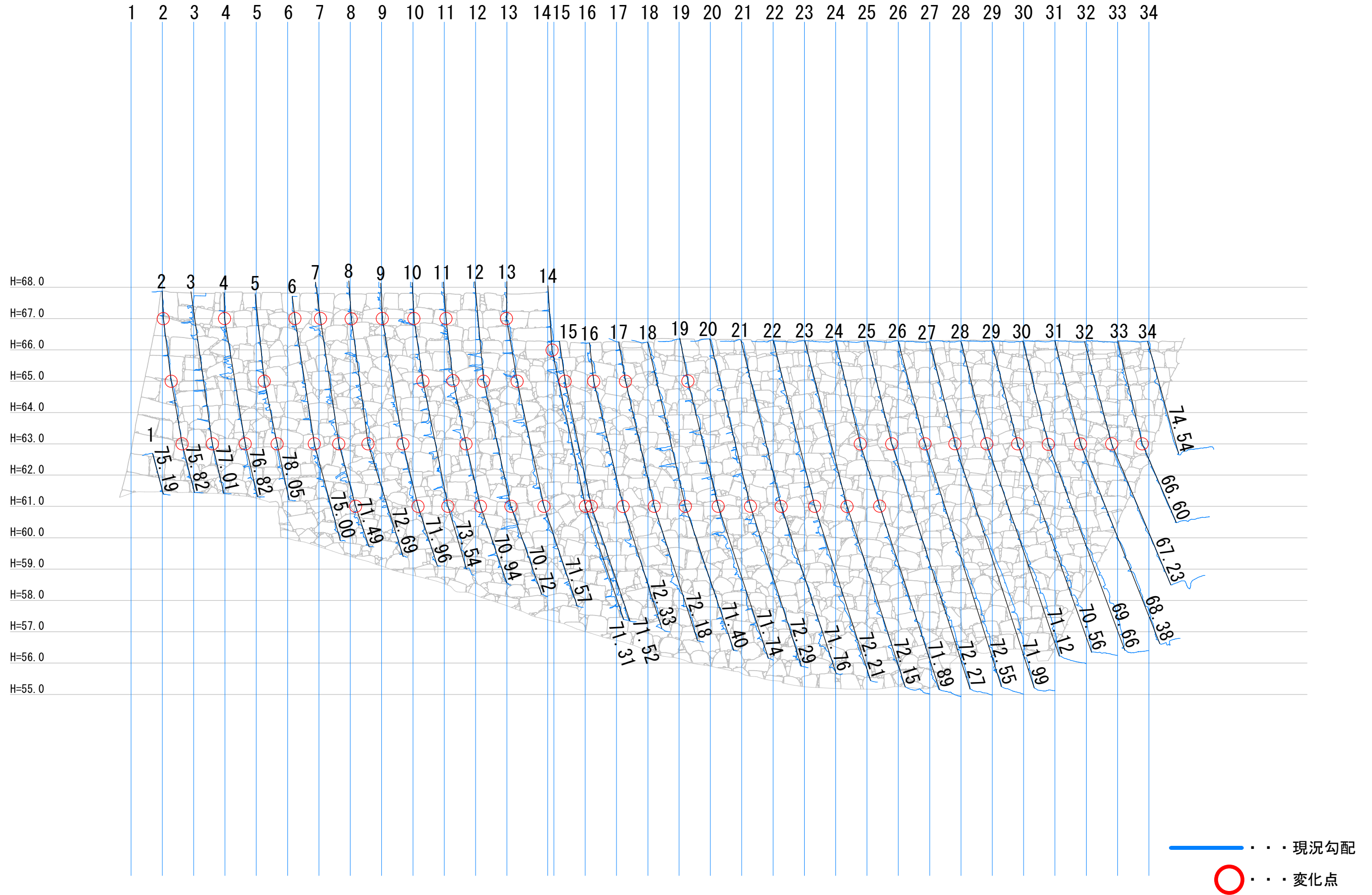


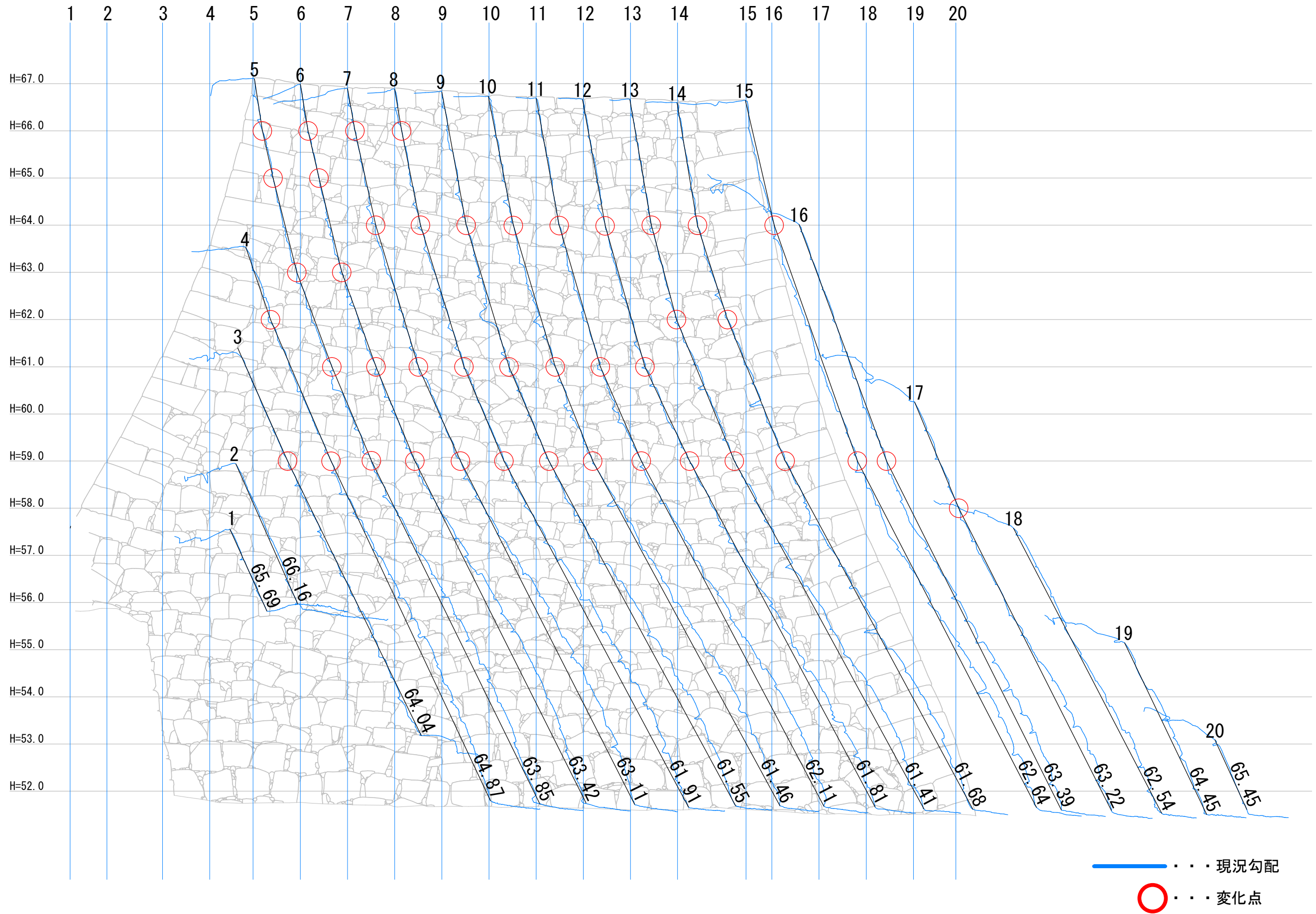
正保城絵図（1645年）
※上下反転

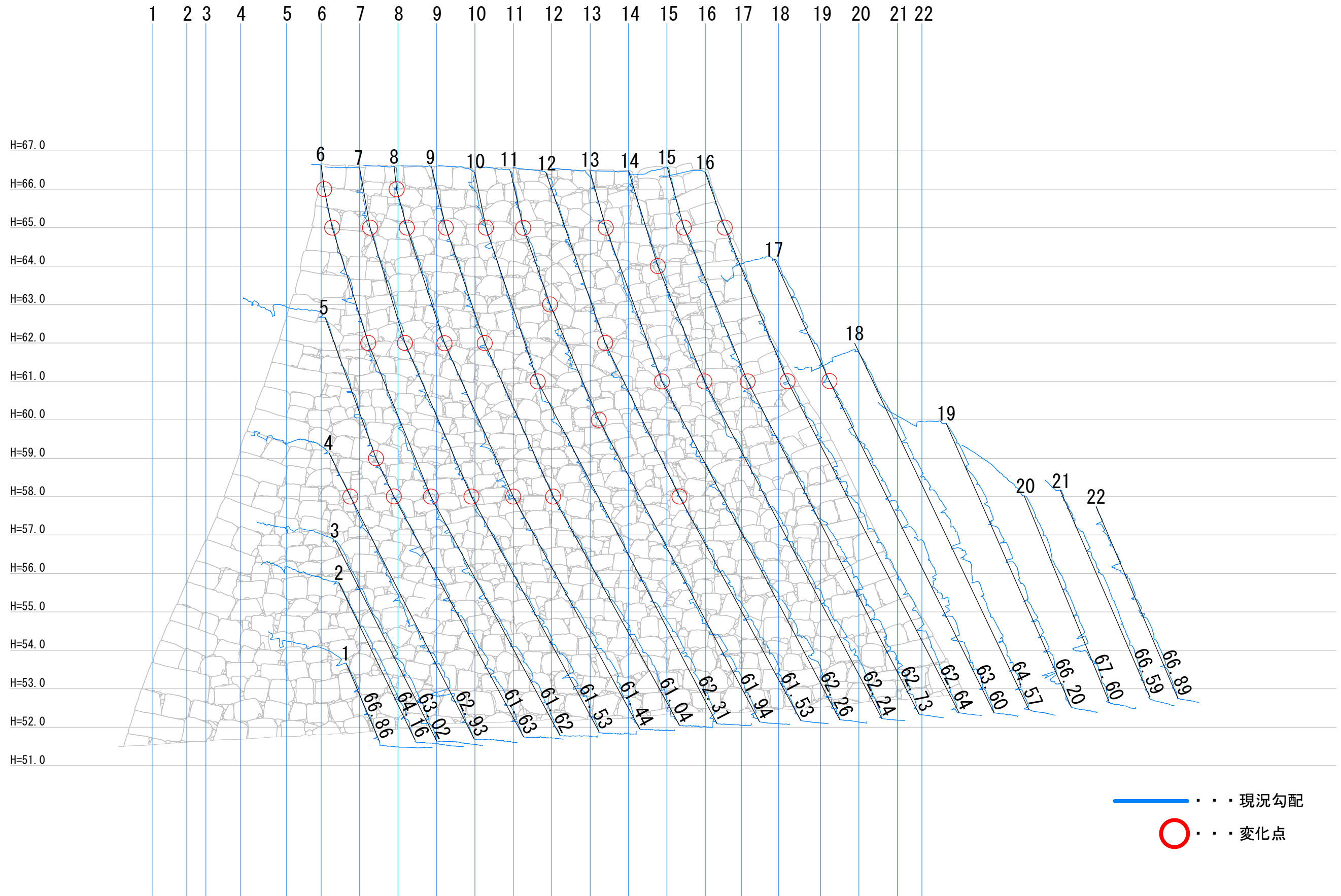


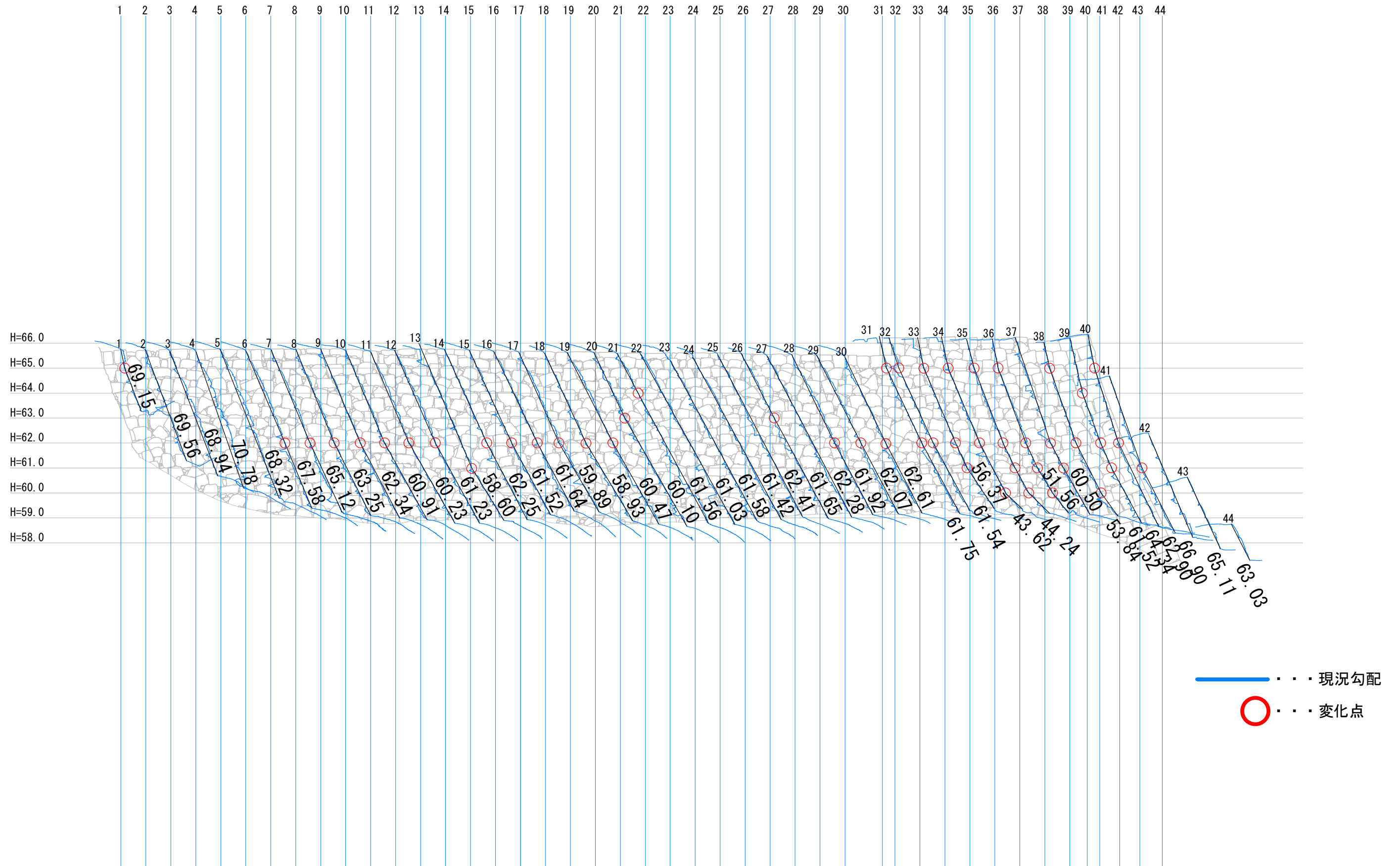
山崎時代の丸亀城郭絵図（1657~1658年頃）
※上下反転

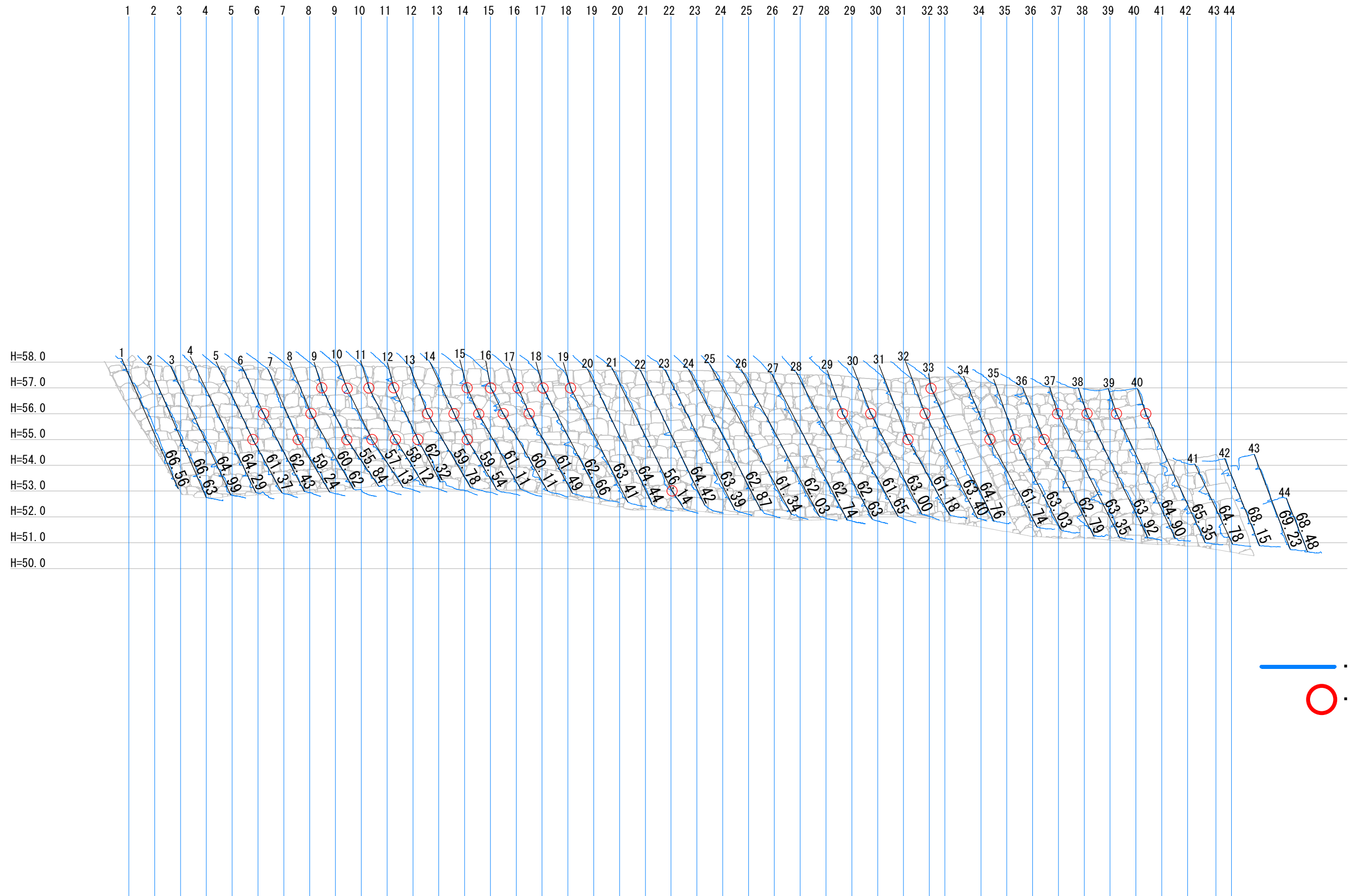


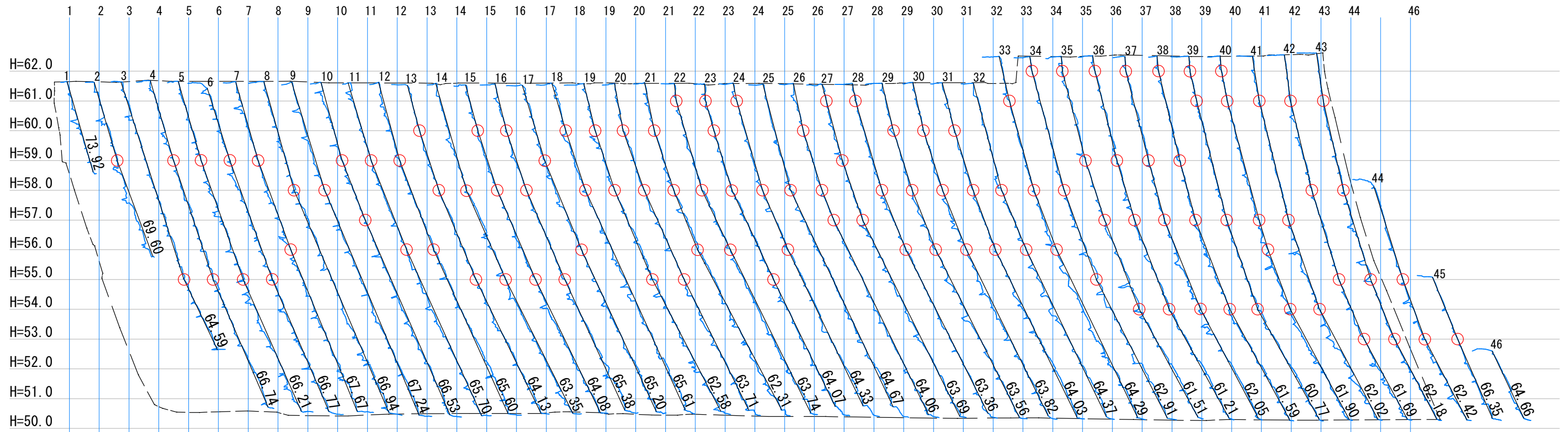




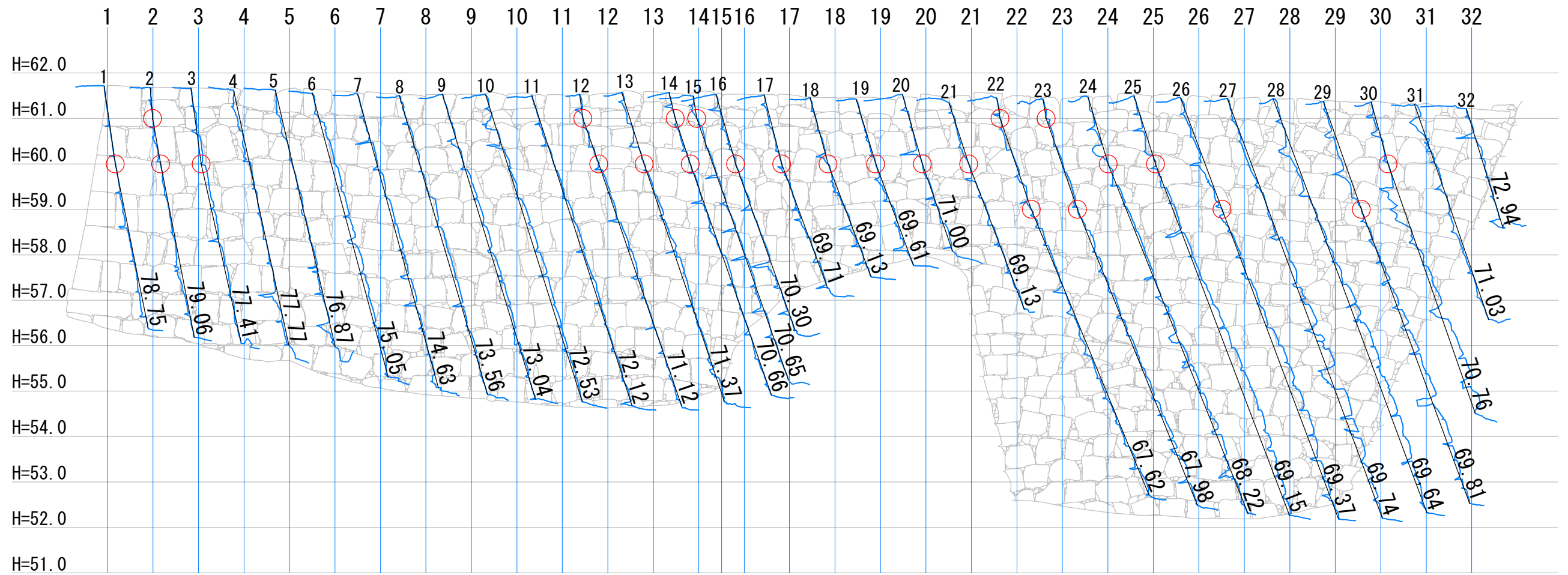




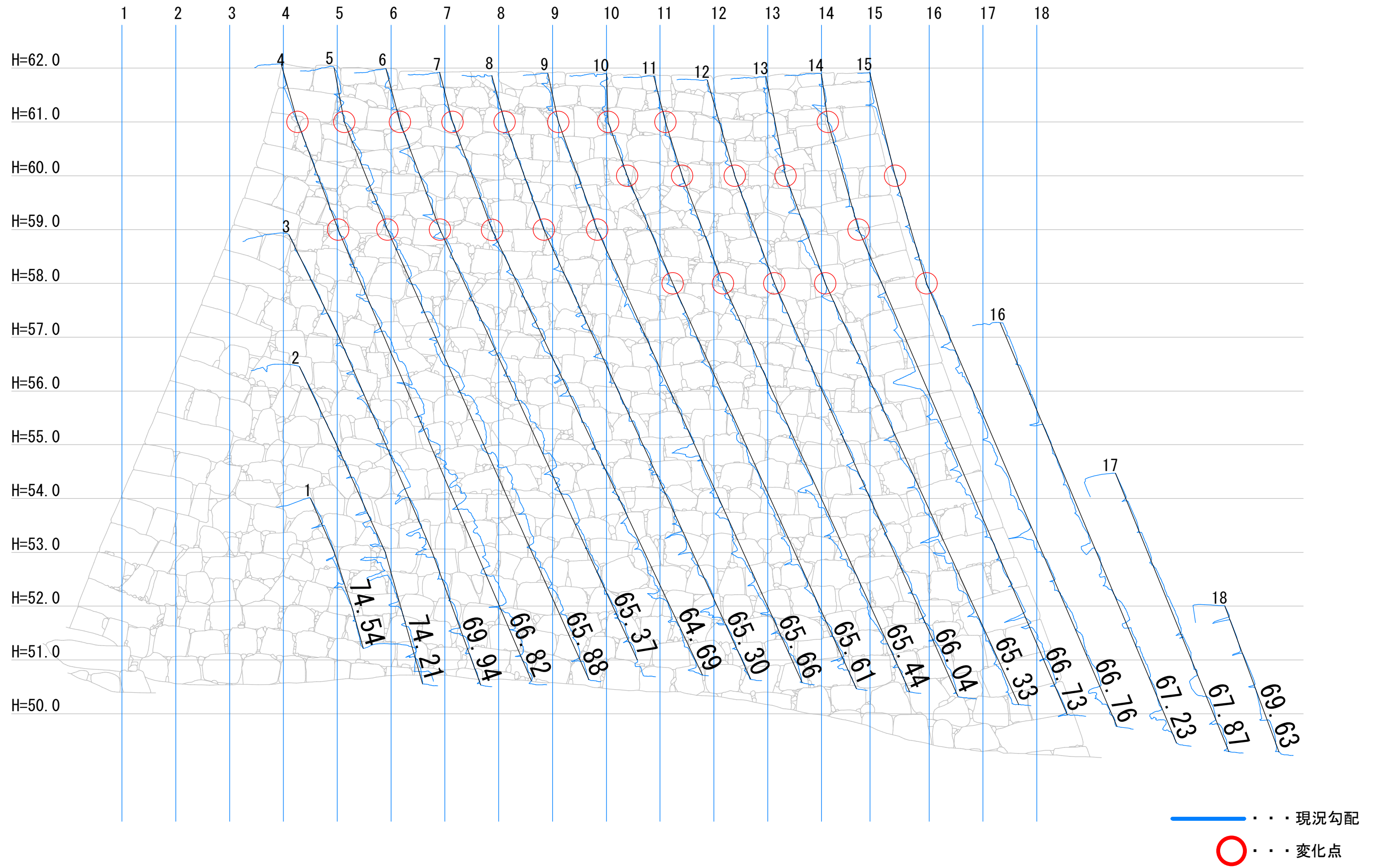


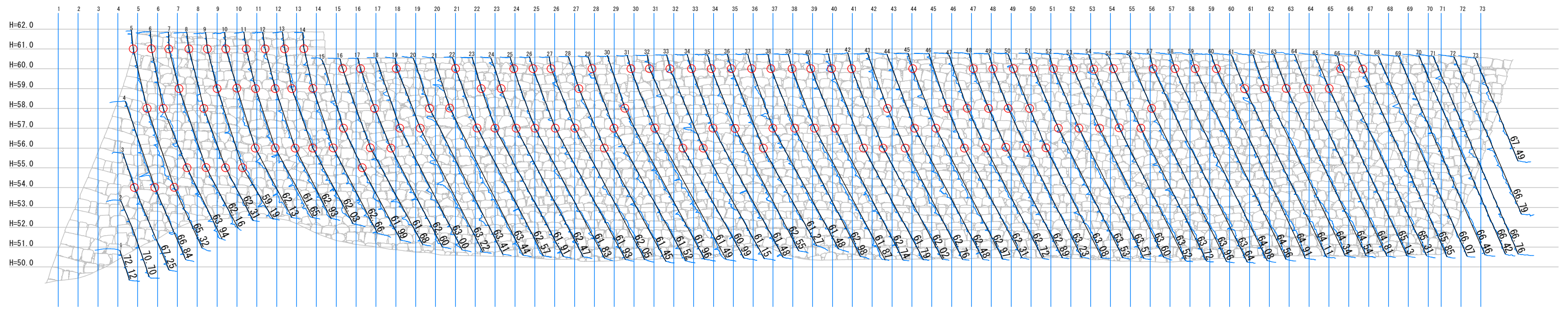


—— . . . 現況勾配
○ . . . 変化点

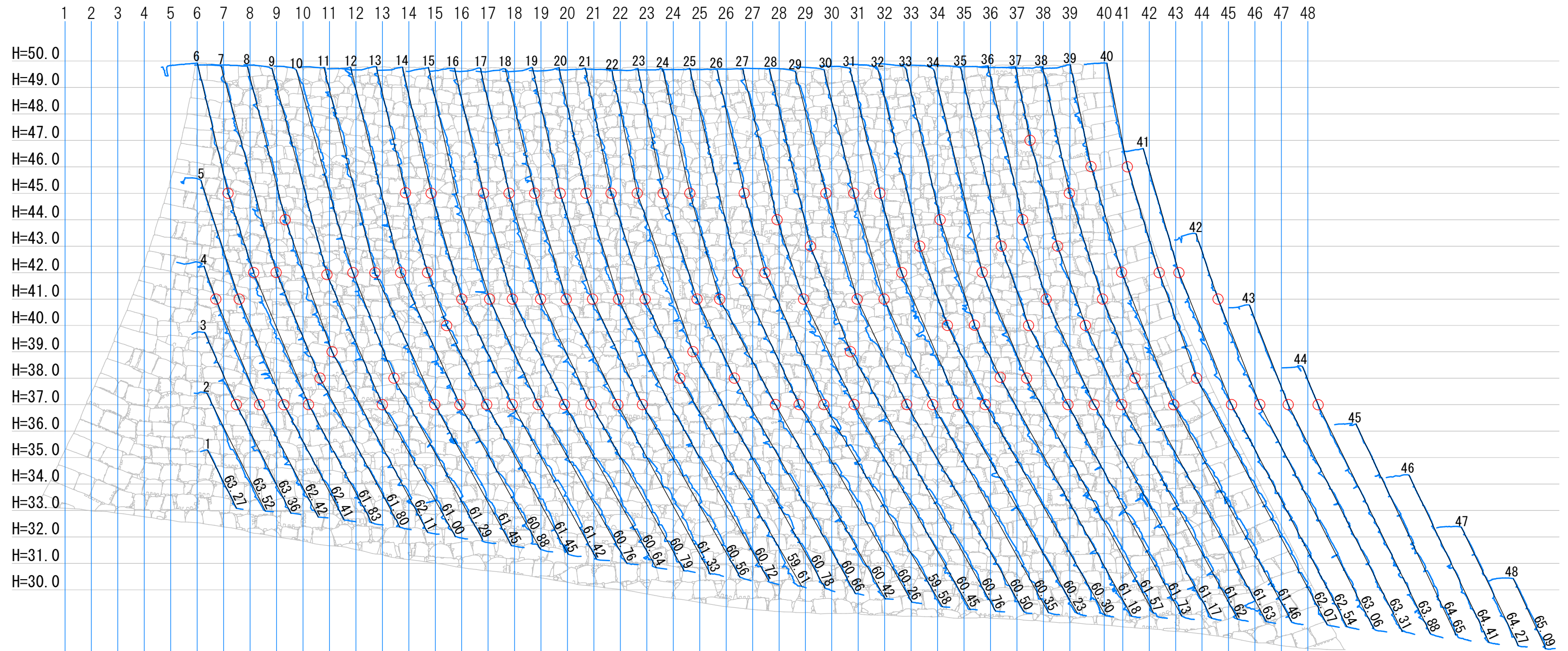


—— . . . 現況勾配
○ . . . 変化点



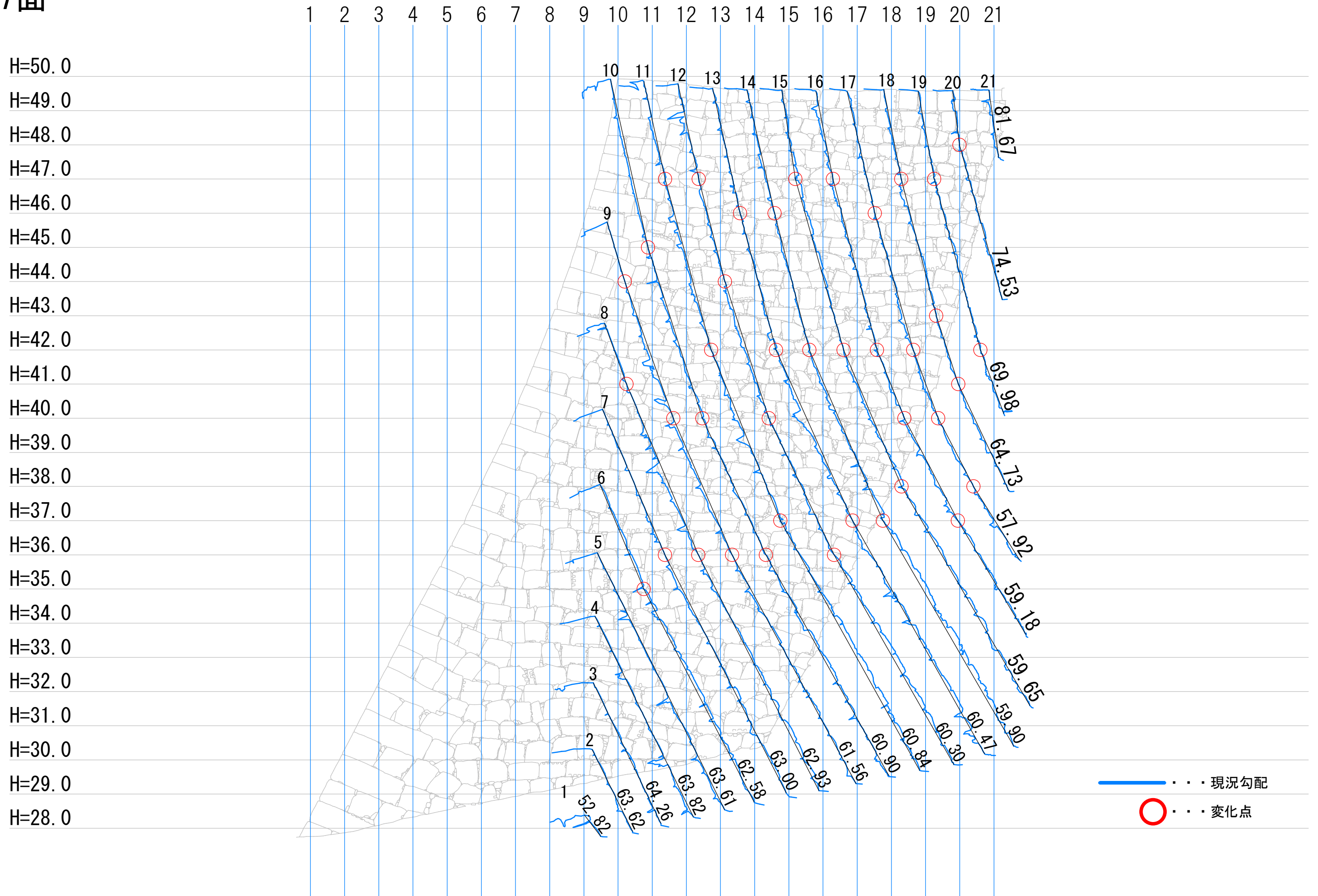


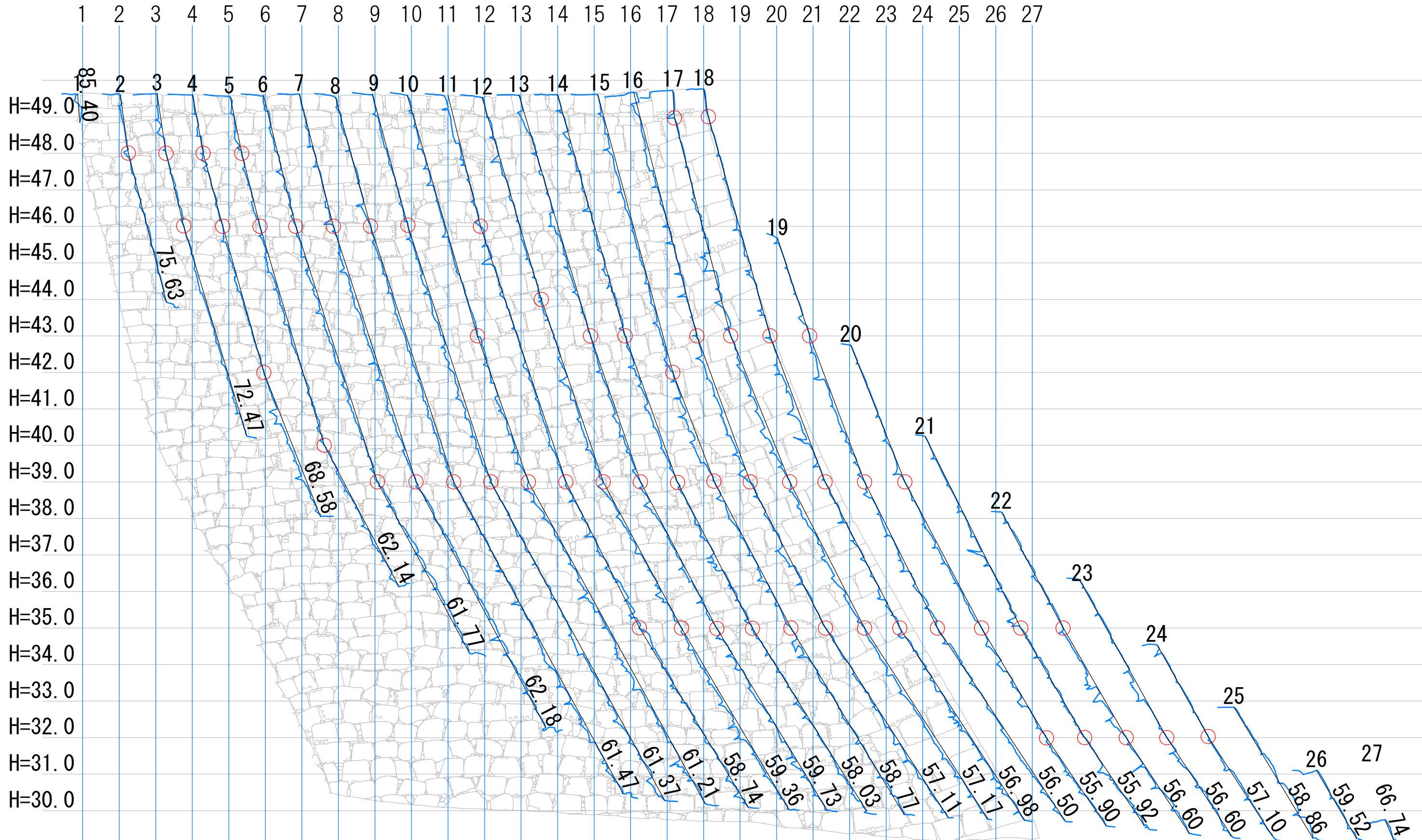
—— . . . 現況勾配
○ . . . 変化点



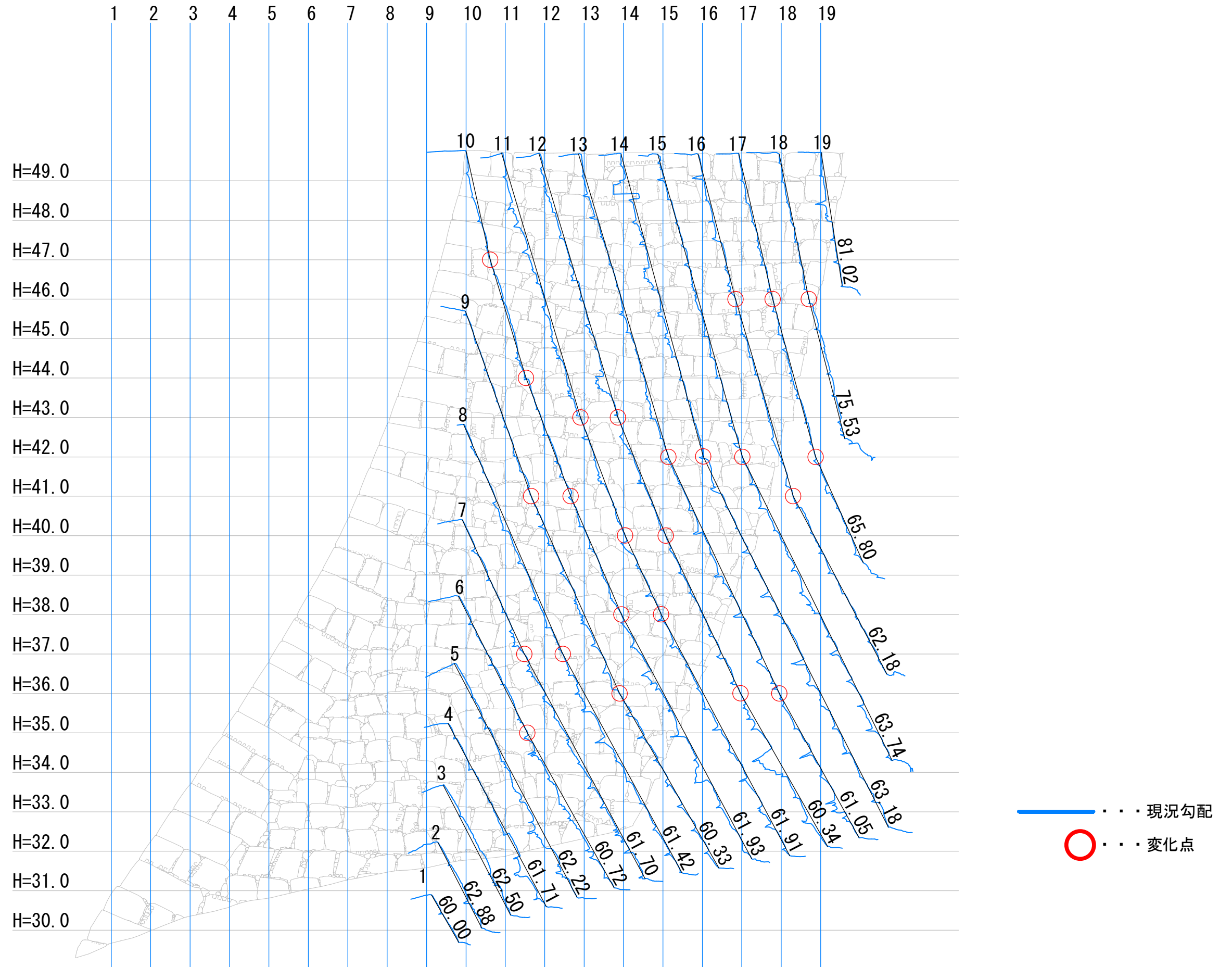
—— . . . 現況勾配
○ . . . 変化点

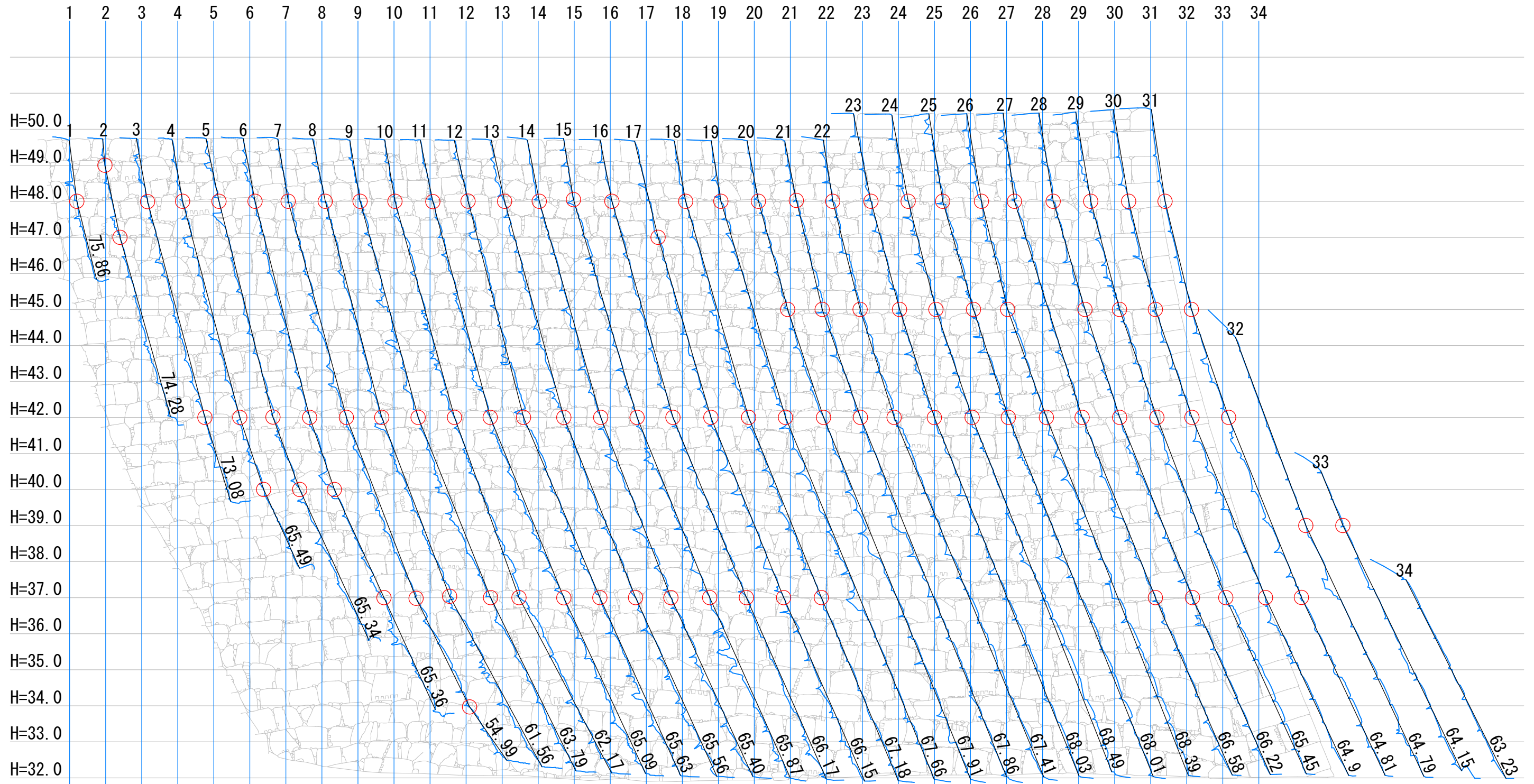
117面





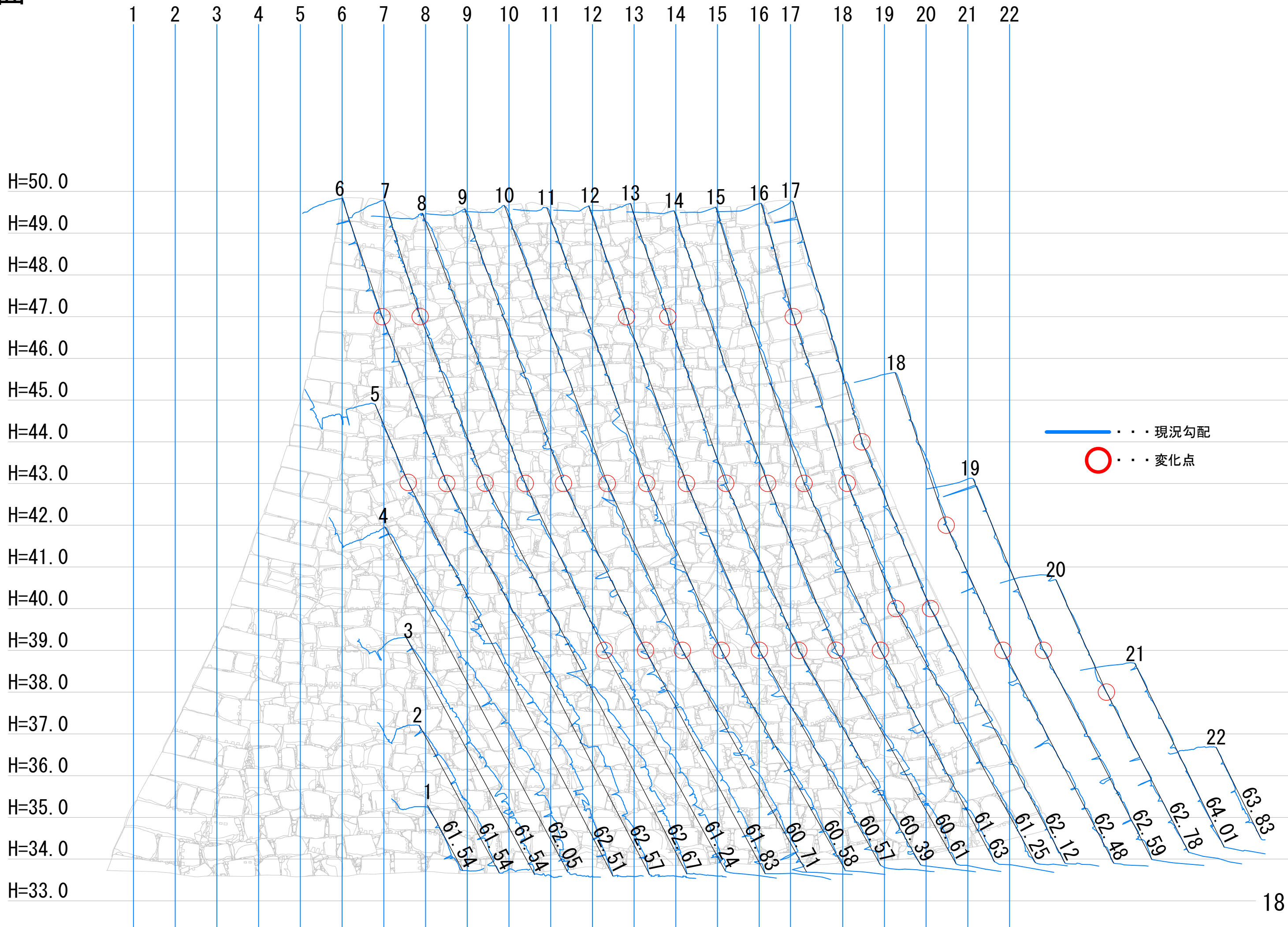
— 現況勾配
○ 変化点



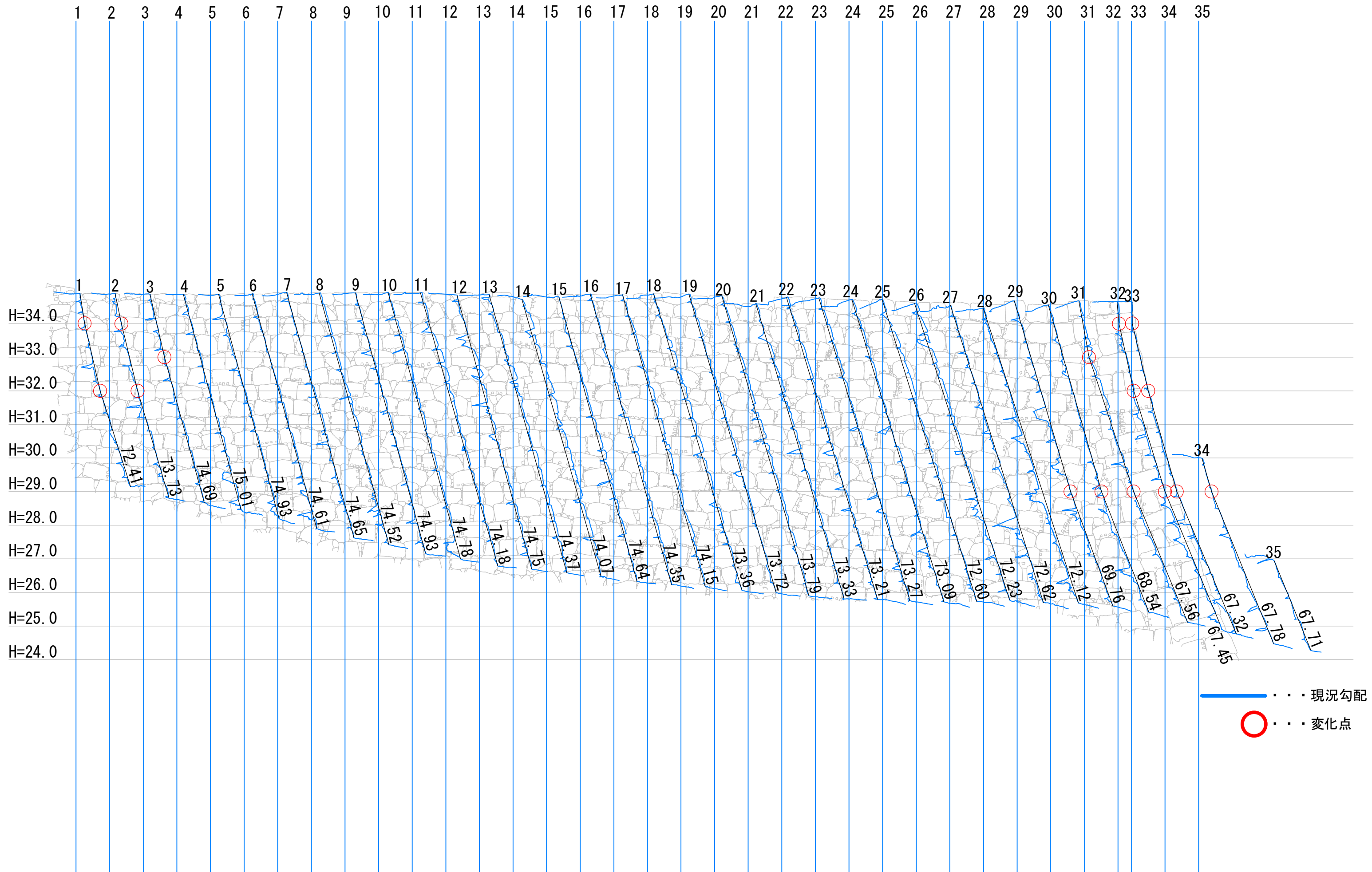


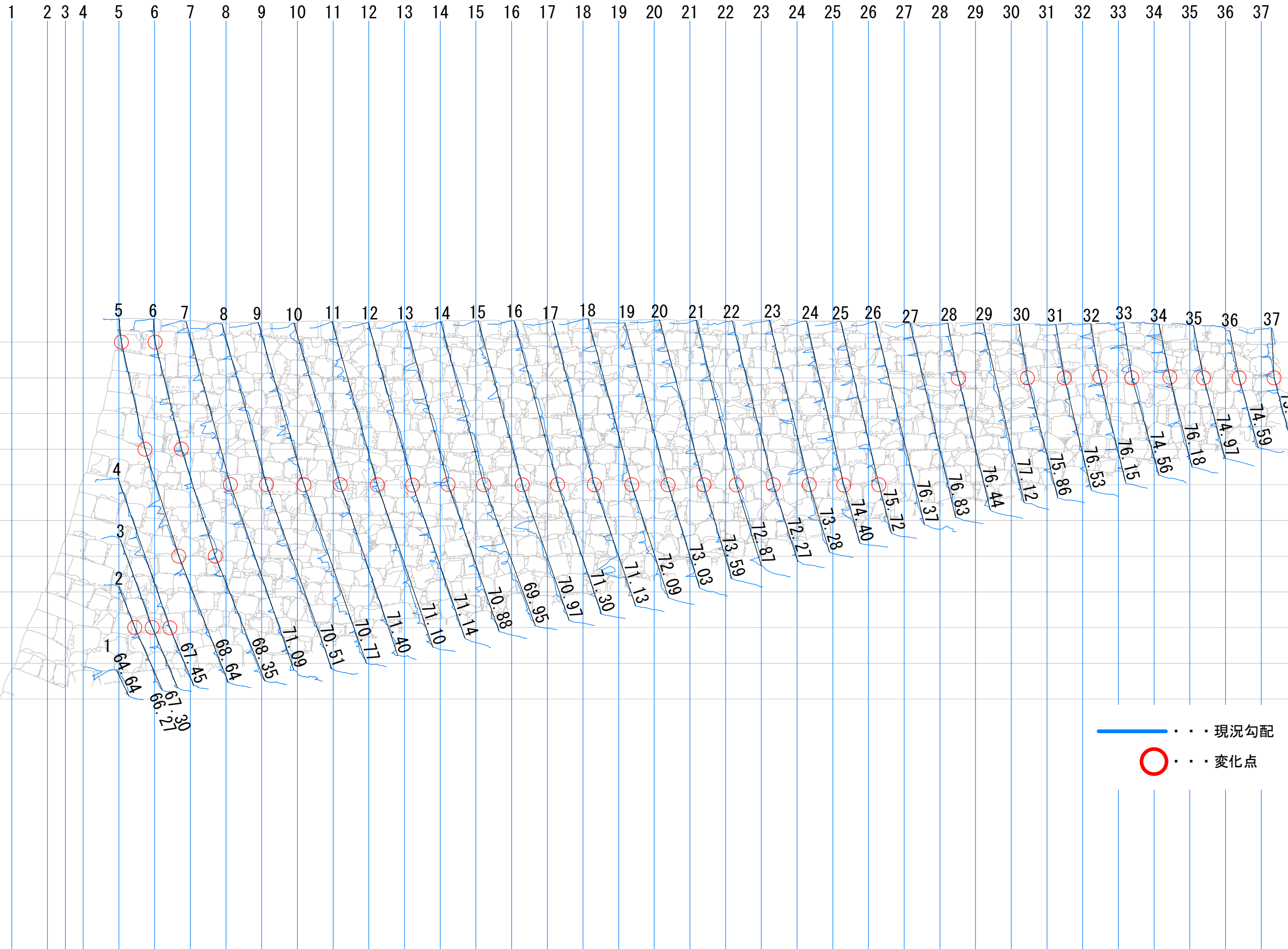
— 現況勾配
 ○ 変化点



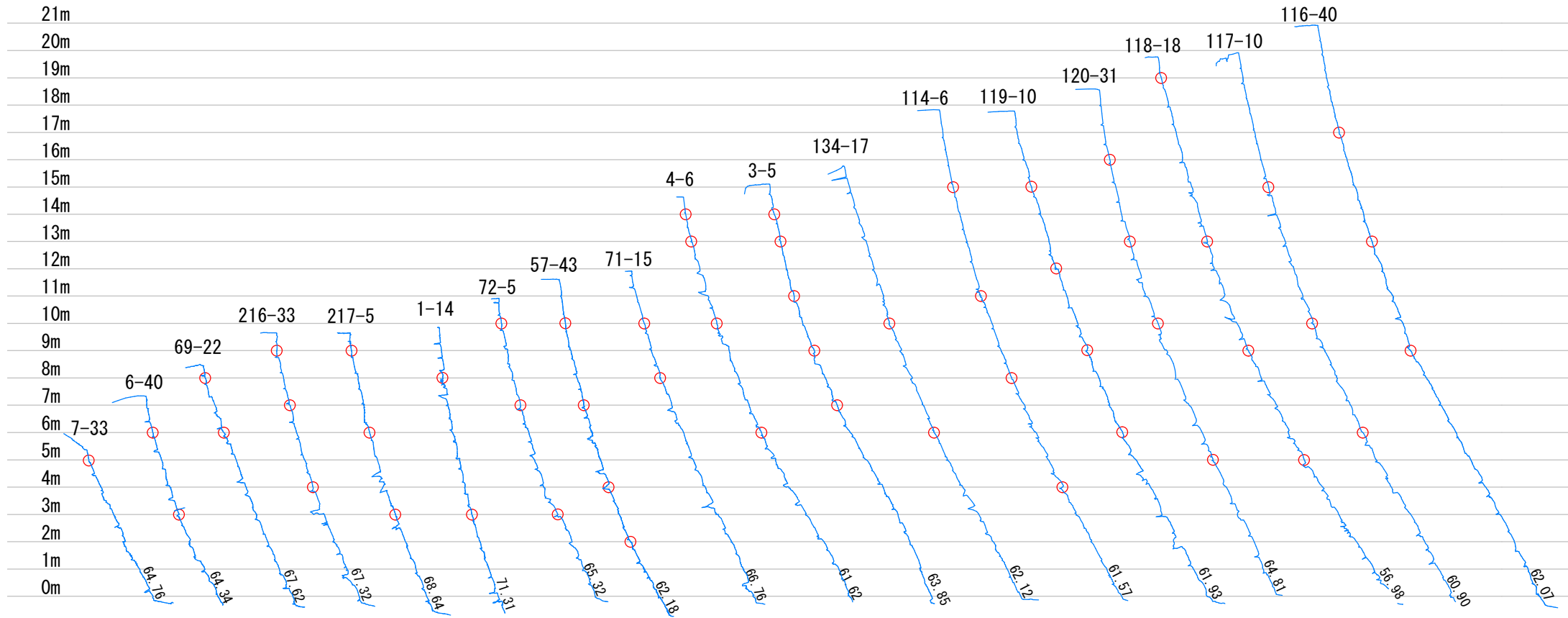


216面



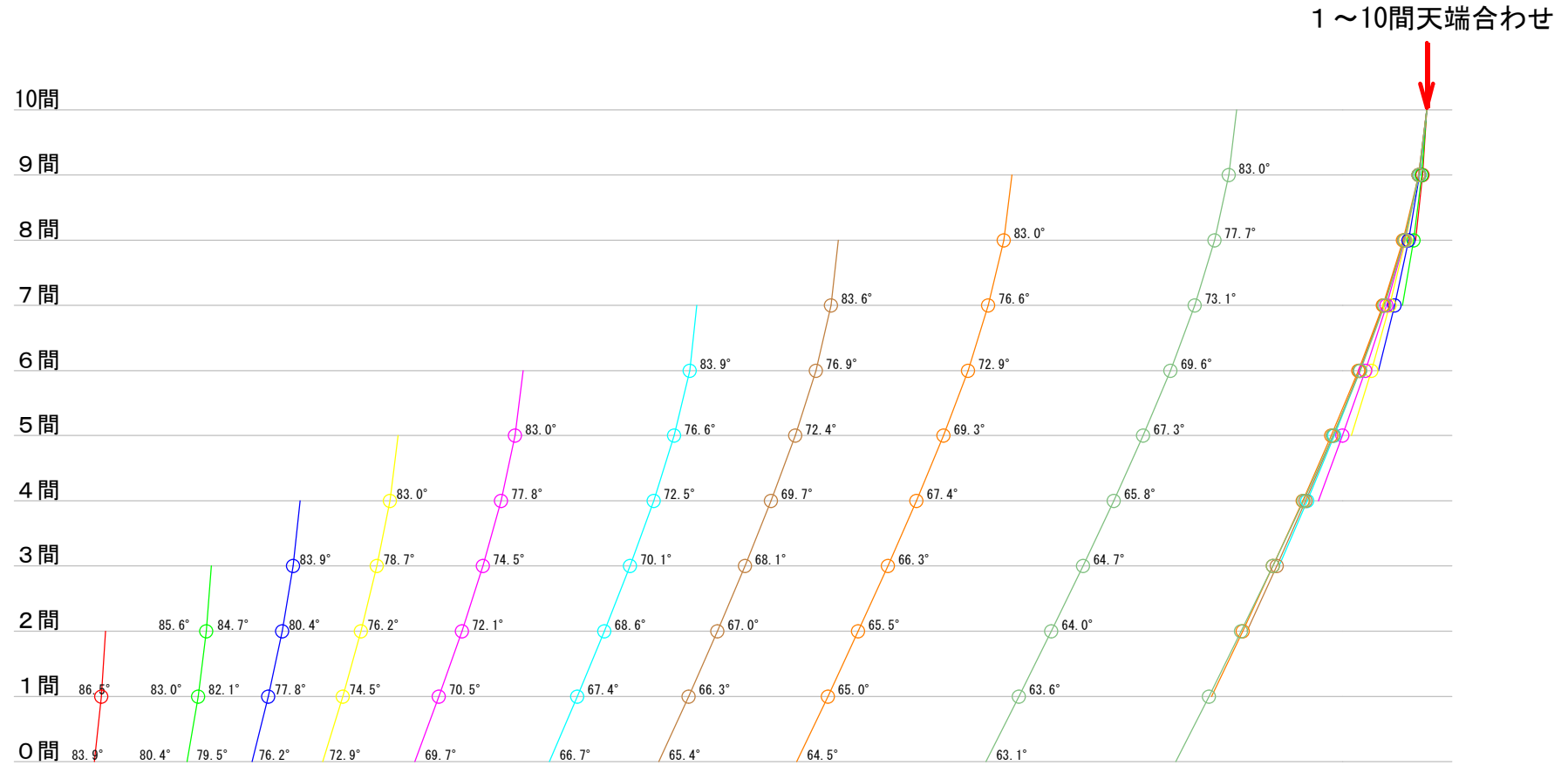


勾配の特徴



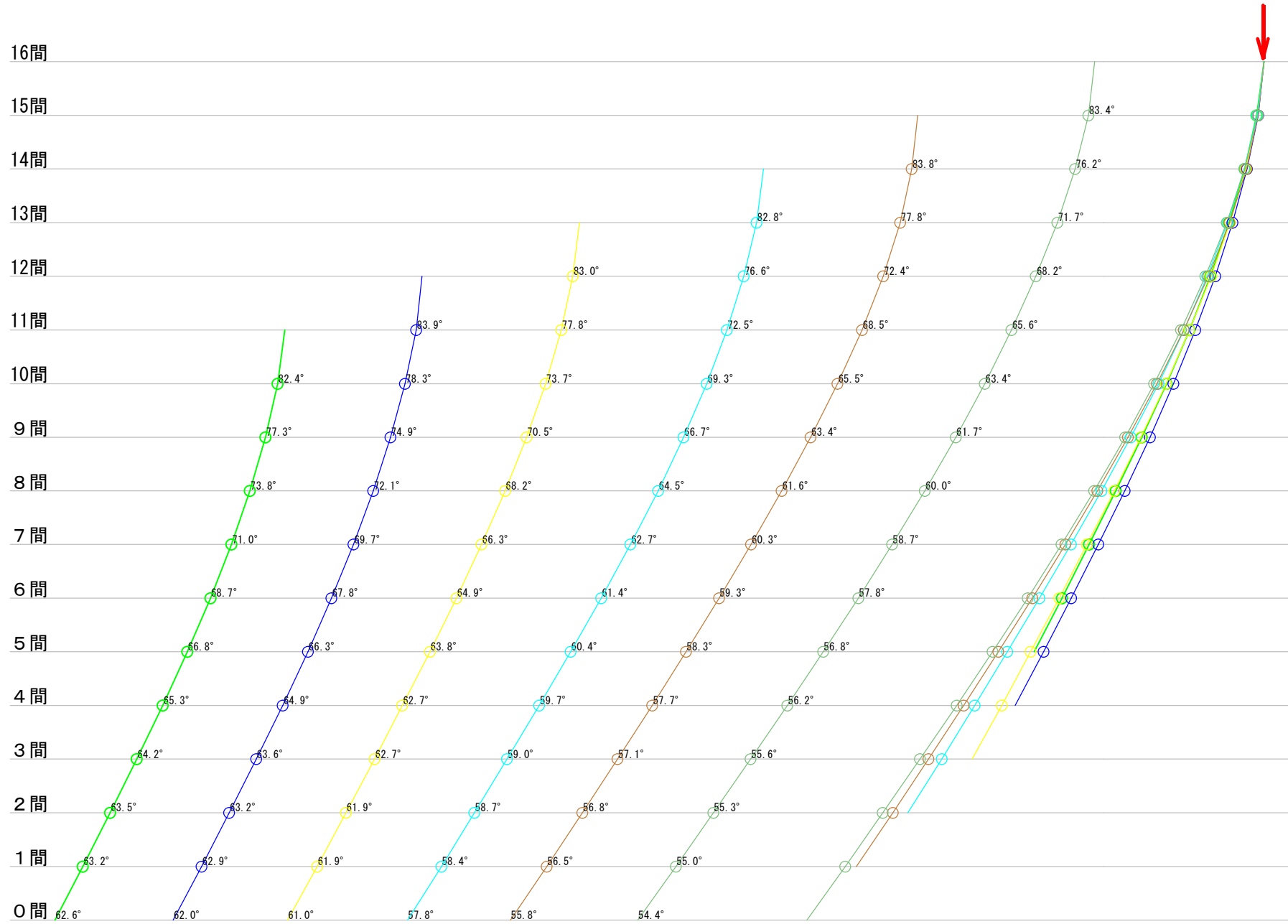
—— . . . 現況勾配
○ . . . 変化点

石垣築様目録 (2~10間)

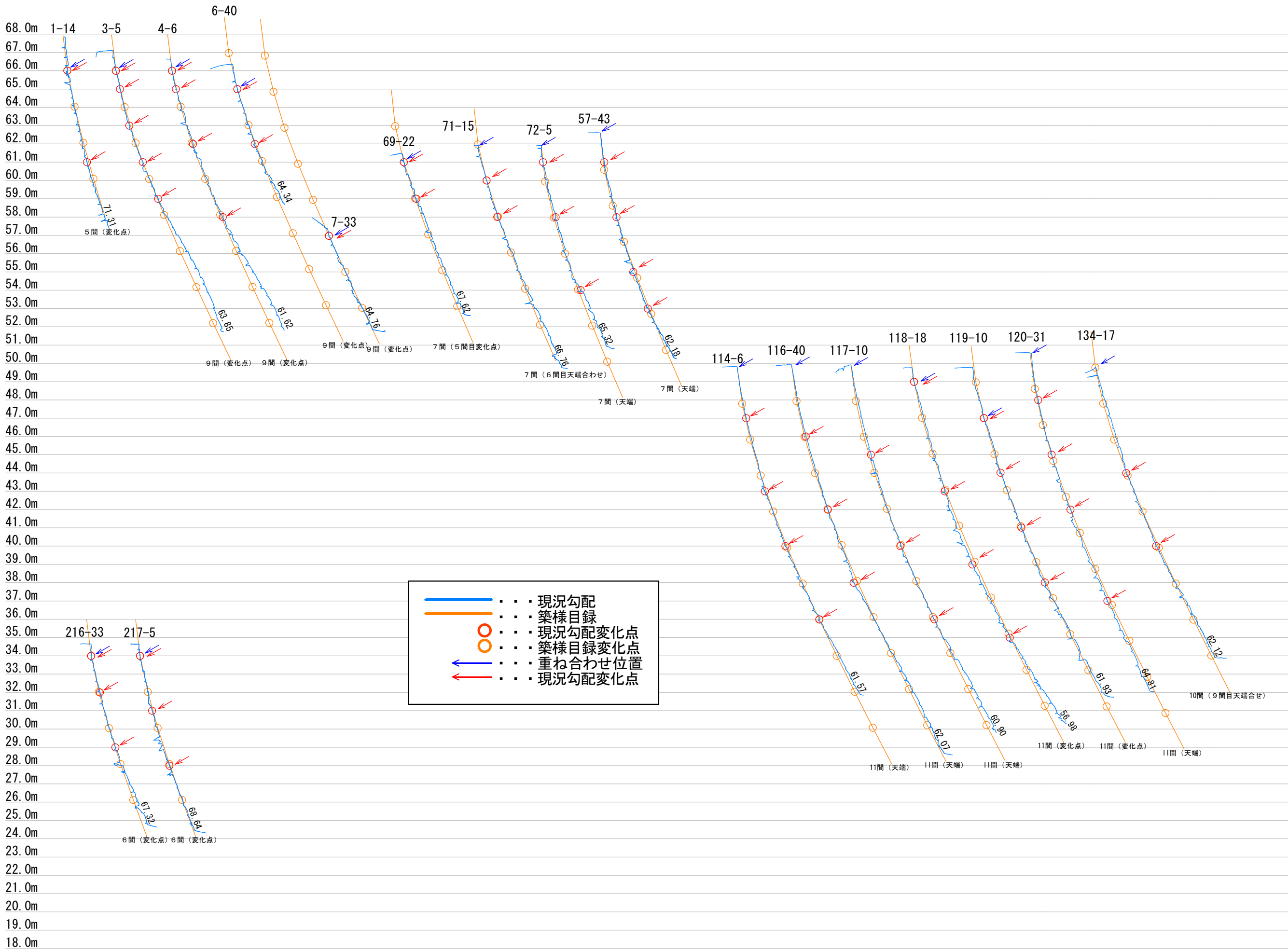


石垣築様目録 (11~16間)

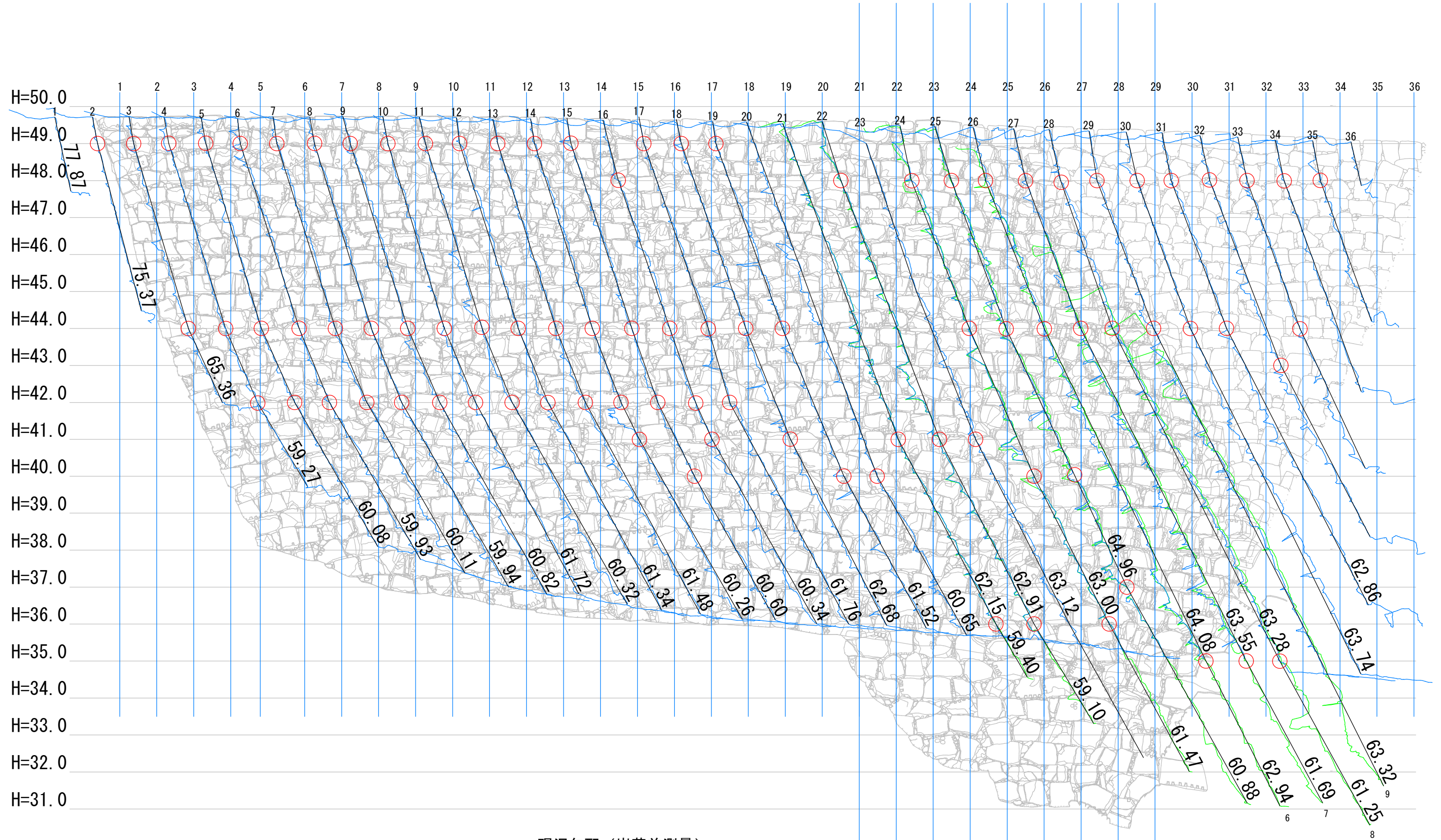
11~16間天端合わせ



崩落範囲外の勾配と築様目録との比較（標高ごと）

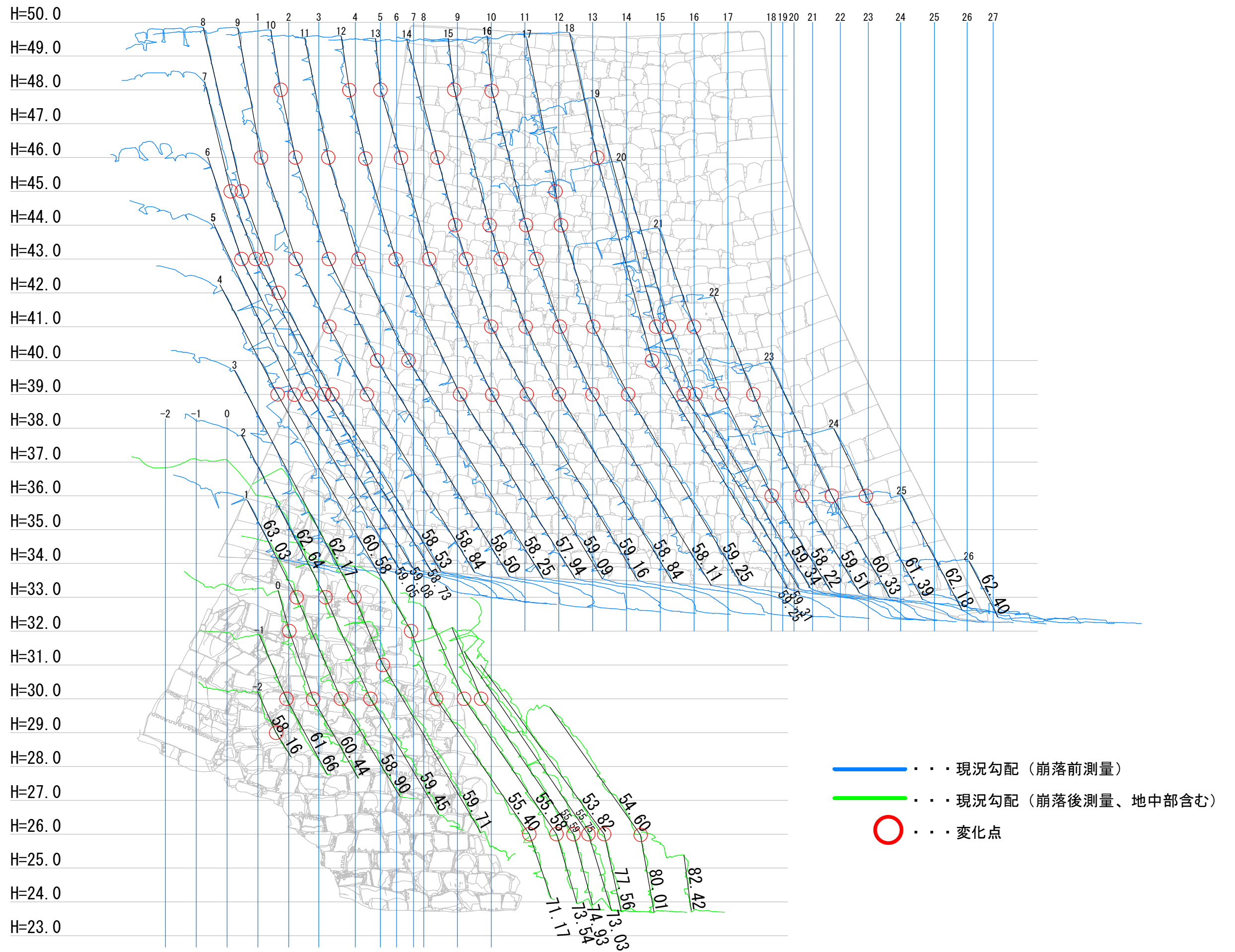


A面

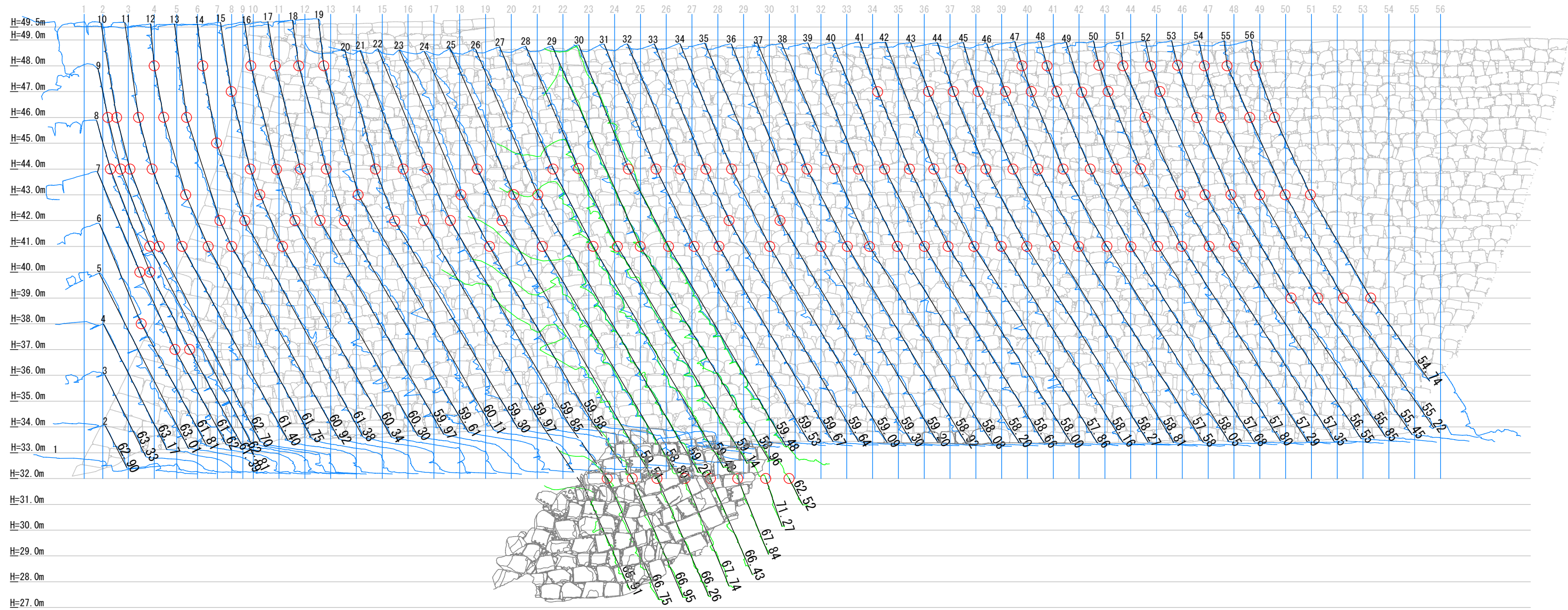


- . . . 現況勾配 (崩落前測量)
- . . . 現況勾配 (崩落後測量、地中部含む)
- . . . 変化点

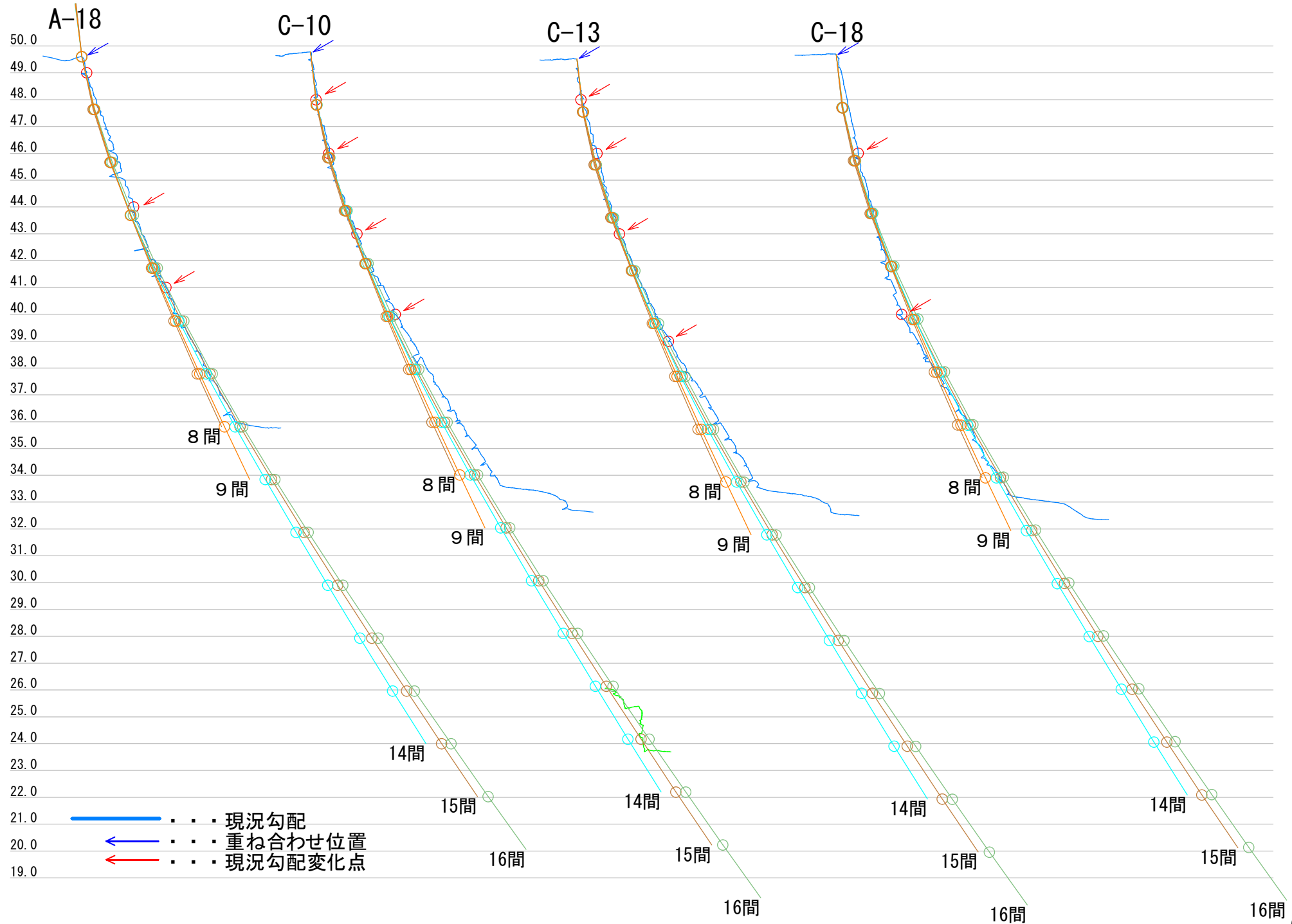
C面

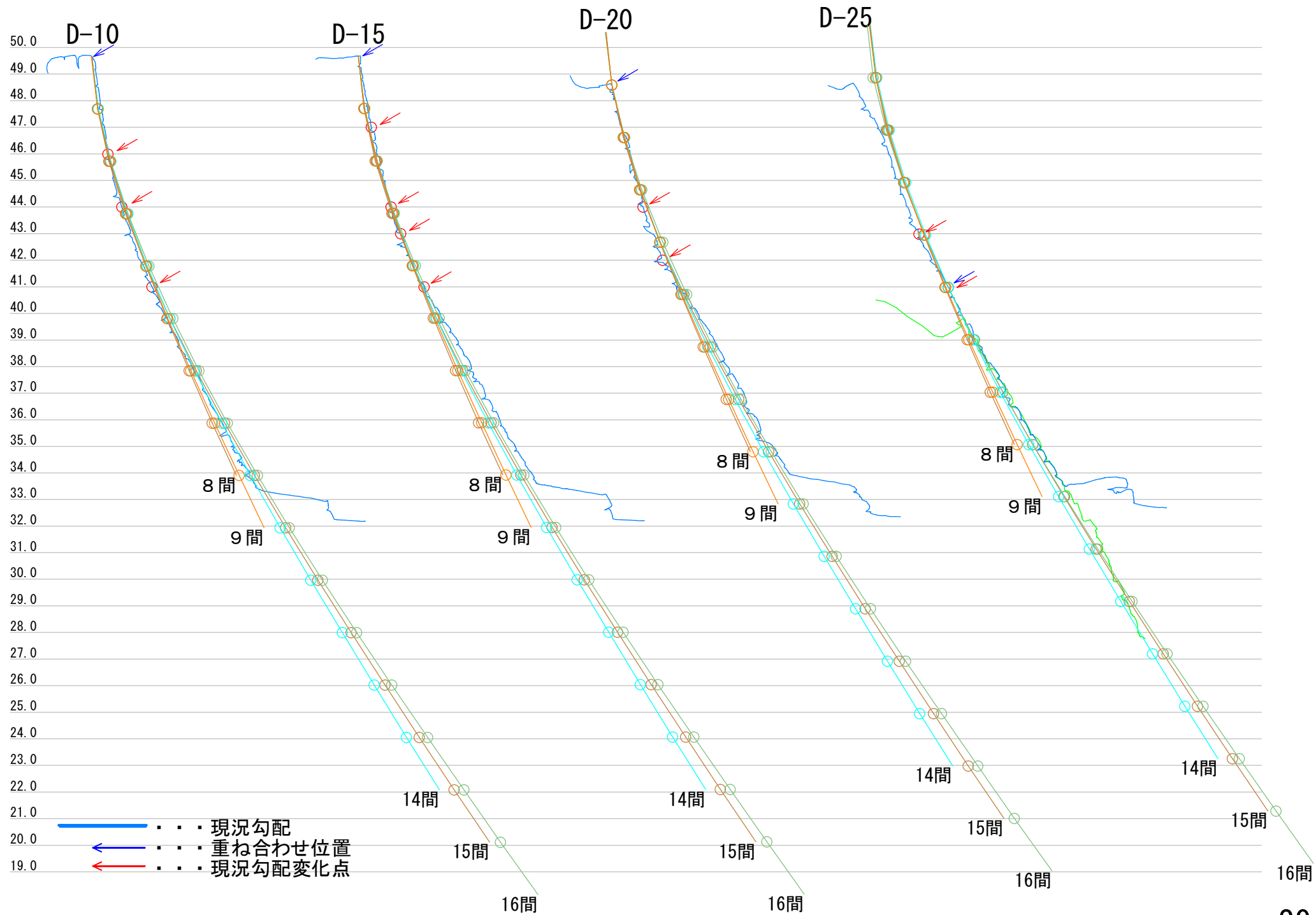


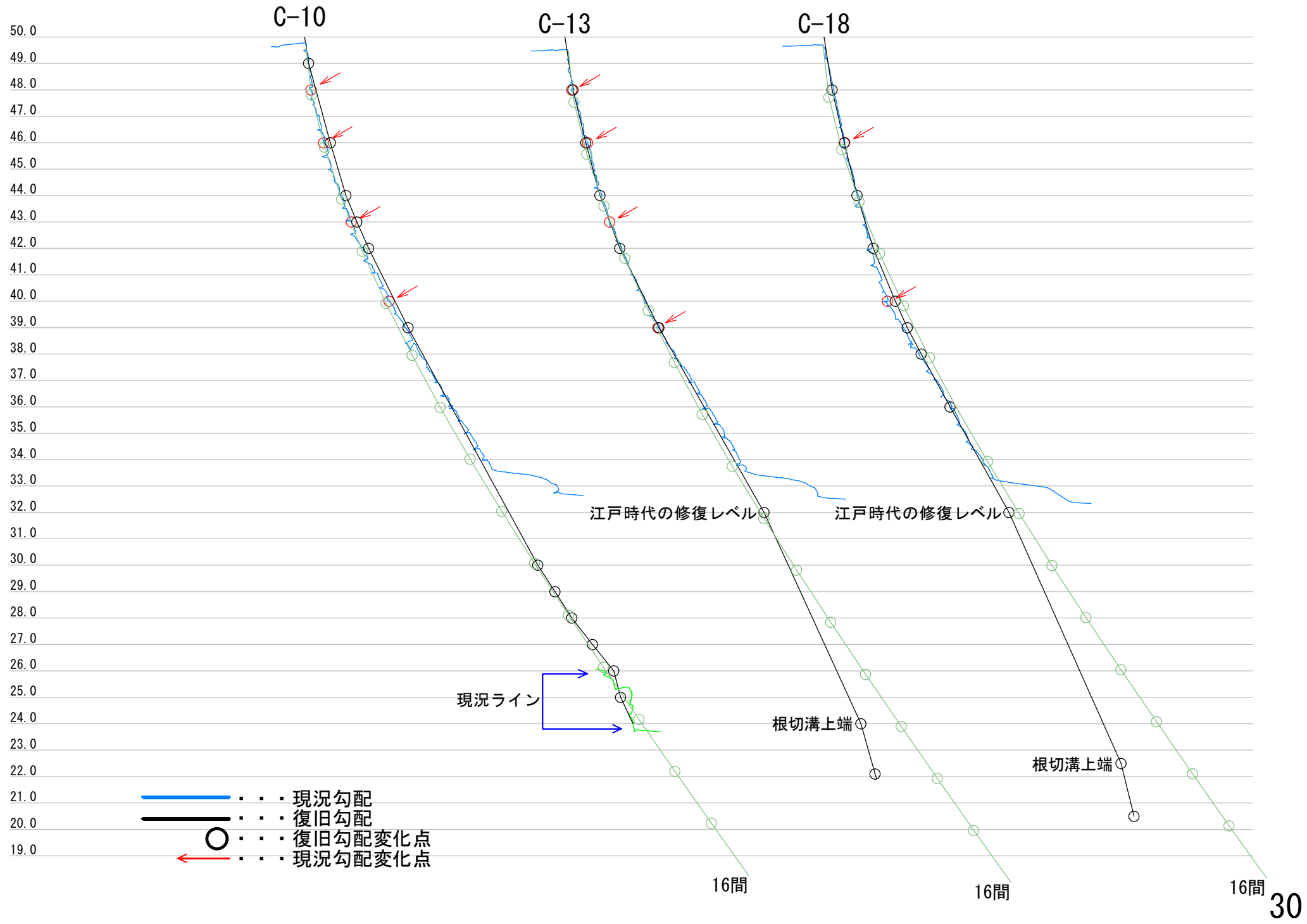
D面

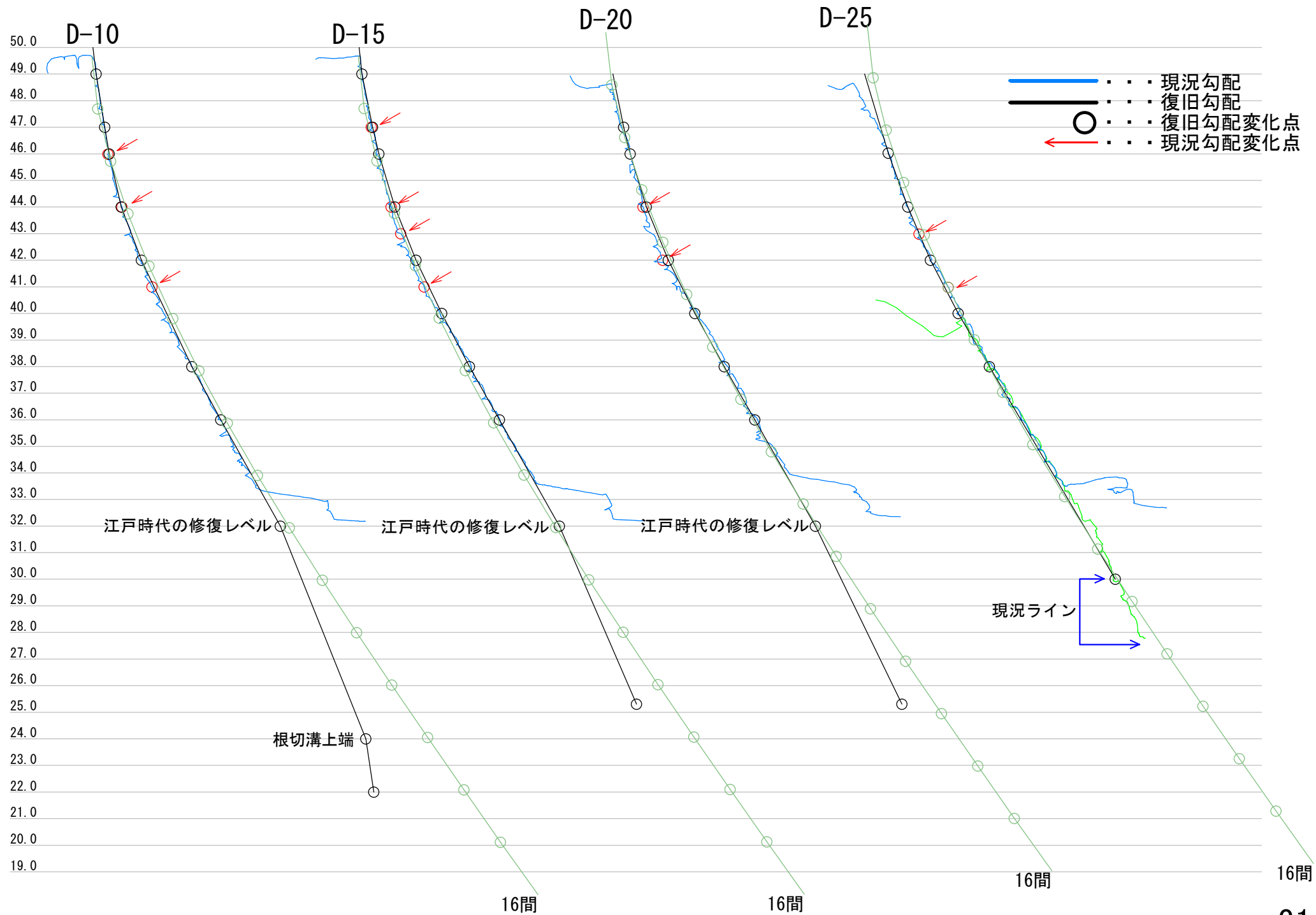


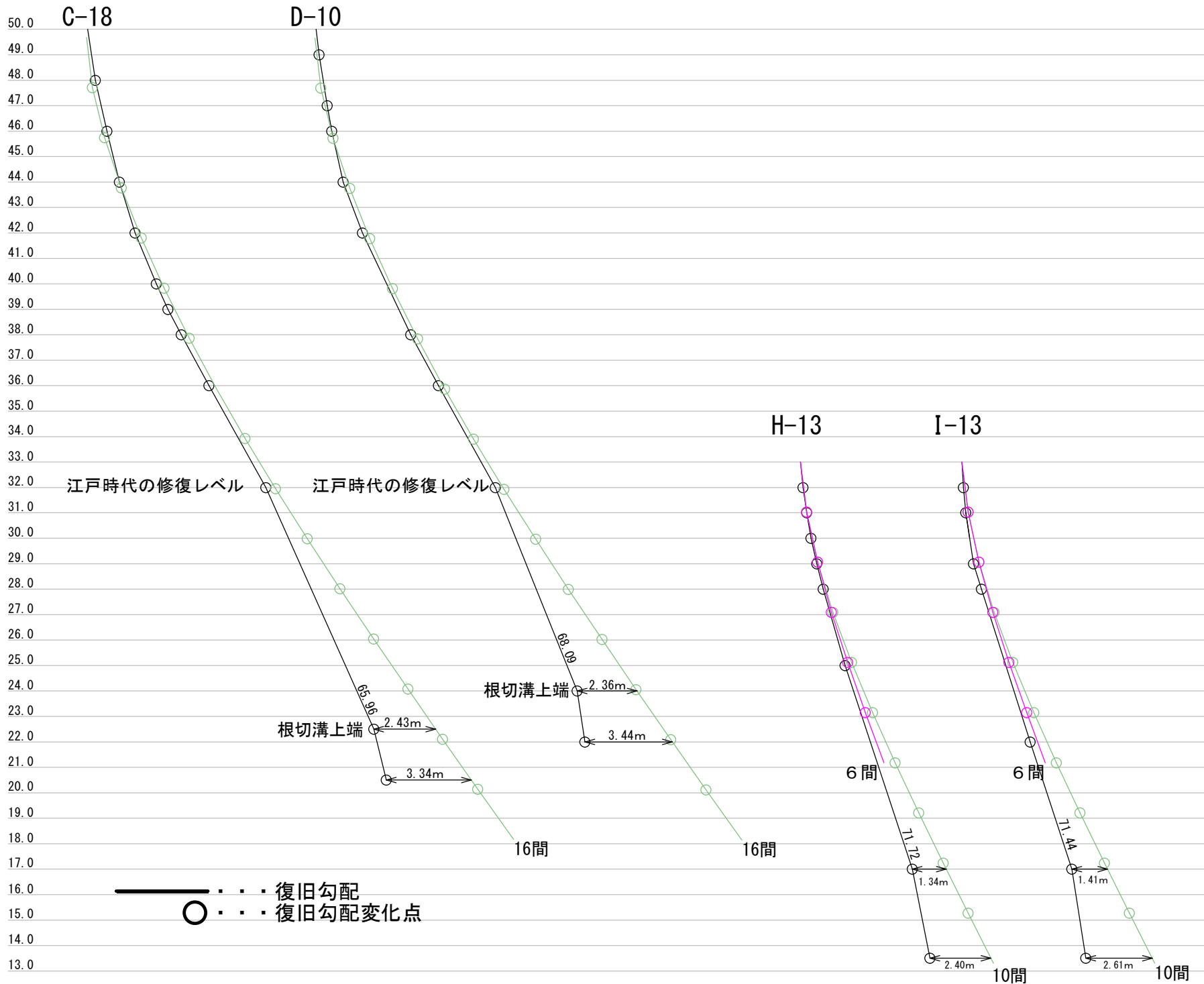
- · · · 現況勾配 (崩落前測量)
- 現況勾配 (崩落後測量、地中部含む)
- 変化点











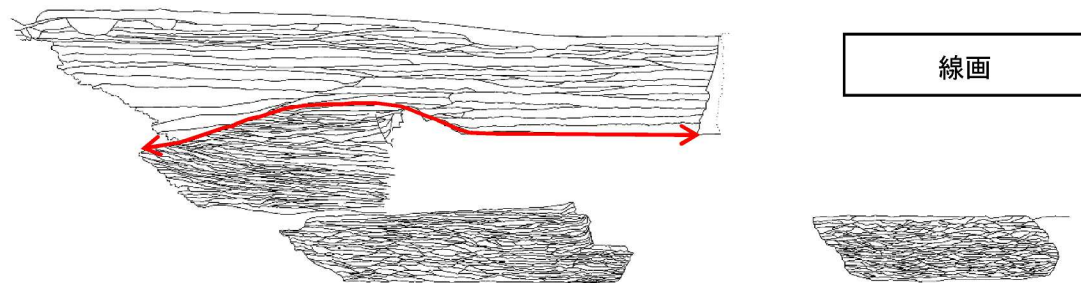
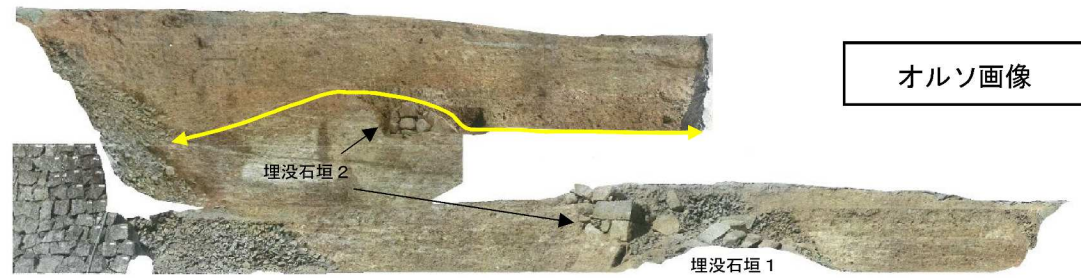
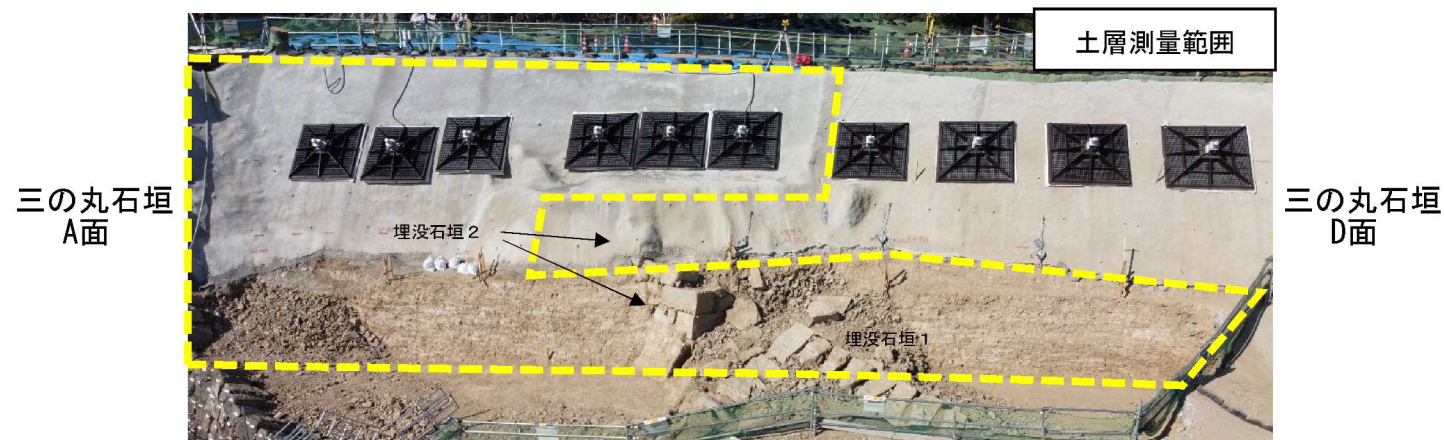
令和2年度回丸亀城石垣復旧専門W会(3月9,10日開催)
資料5より抜粋

3. 土層観察に見られる修理履歴

埋没石垣1以上の土層観察において、修理履歴と考えられる土層の変化が見られた。検出された埋没石垣2の上端から左右に斜め方向に下るラインを境とし、上下で盛土の単位が異なる。また、この土層の変化点は三の丸西面石垣においては、7段目に該当し7段目以上については、上述したように栗端止が検出される。

○埋没石垣2以上・・・厚さ40cm以上

○埋没石垣2以下・・・厚さ5~20cm

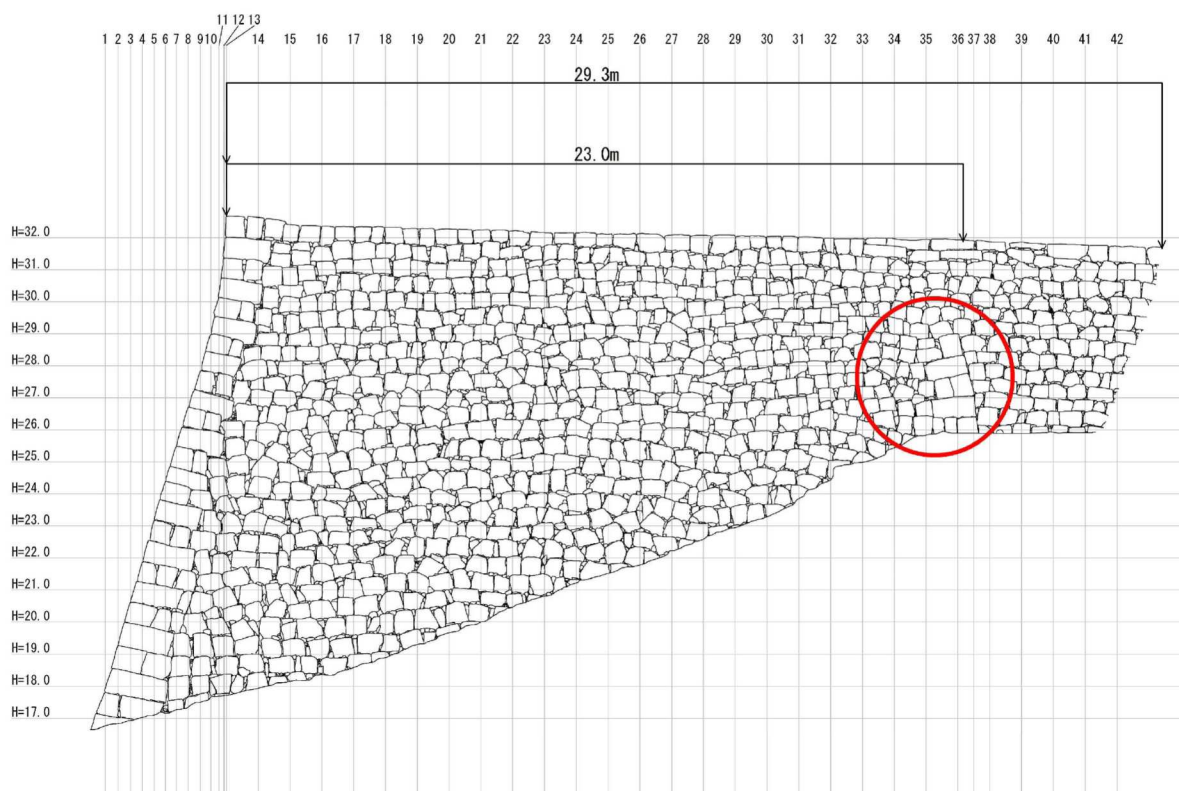


第4図 修理履歴の見られる土層範囲

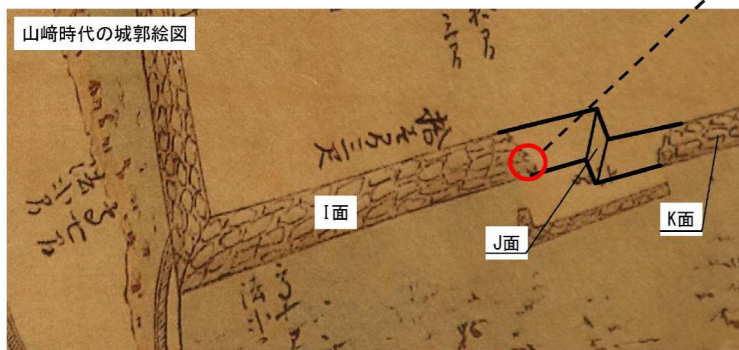
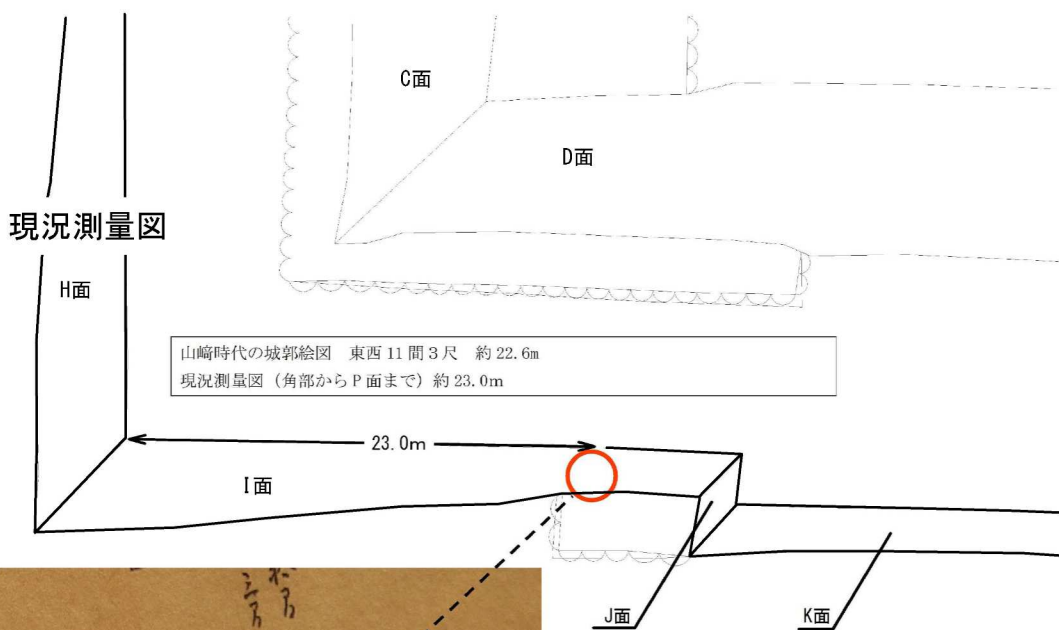


写真24 三の丸西面石垣断面

I面立面図



I面立面図における算木積みの位置



現況測量図と城絵図の比較